



会報

一般社団法人
兵庫県電業協会



2016.1.No.35

目次

1	あいさつ	
(1)	会長挨拶	1
(2)	兵庫県知事挨拶	2
(3)	神戸市長挨拶	3
(4)	兵庫県まちづくり部長挨拶	4
(5)	松本顧問(兵庫県議会議員)挨拶	5
(6)	高田顧問(元神戸市議員)挨拶	6
2	施設紹介	
(1)	「県立尼崎総合医療センター」の電気設備	7
(2)	「西部療育センター新築工事」の設備概要	16
3	技術報告	
(1)	「LED照明の正しい知識について」:東芝ライテック(株)	18
4	会議	
(1)	通常総会・新年名刺交換会	22
(2)	理事会・委員会	25
5	事業報告1(総務委員会関係)	
(1)	県との行政懇談会	28
(2)	地区懇談会	35
(3)	行政機関への協会PR活動	36
(4)	永年勤続優良従業員表彰	37
6	事業報告2(技術・安全委員会関係)	
(1)	技術講習会	38
(2)	1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	39
(3)	安全衛生推進大会	41
(4)	子ども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業	44
(5)	災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	45
7	事業報告3(経営委員会関係)	
(1)	インターンシップの受け入れ	46
(2)	高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣	51
(3)	経営講演会	52
(4)	県管理道路河川等公共施設愛護活動	53
(5)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加	54
8	3委員会の平成28年度の主な取り組み	55
9	部会・同好会活動	
(1)	青年部会のページ(青年部会員名簿)	56
(2)	新生のじぎく会だより	60
10	一般社団法人日本電設工業協会の動き	61
11	兵庫県の入札・契約制度	62
12	協会の動き	
(1)	新入会員の紹介	64
(2)	受賞おめでとうございます	65
(3)	会務日誌	67
(4)	協会役員名簿	74
(5)	会員(正会員・賛助会員)名簿	75
13	編集後記	86

表紙写真

メガソーラープロジェクト

「佐野太陽光発電所」(兵庫県淡路市佐野新島)

兵庫県企業庁において再生可能エネルギーの普及拡大への貢献等を目的に整備された大型太陽光発電施設。平成27年1月13日に発電が開始され、設置面積2.5ha、パネル枚数8,393枚、発電出力2,000kWに及び、発電電力量は約220万kWh/年と想定され、一般家庭約610世帯分の年間使用量に相当します。

新年ごあいさつ

一般社団法人 兵庫県電業協会
会 長 平 井 伸 幸



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

会員の皆様、兵庫県はじめ関係諸官庁、自治体の皆様には平素から格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼を申し上げます。

アベノミクスの景気上昇も踊り場に差し掛かったのか、首都圏を除き一時の勢いに陰りがさしてまいったようです。やはり消費税の引き上げが確実にブレーキをかけたと思われます。一段の景気対策をはじめ、法人税、所得税などの引き下げが必要ではないかと思われます。第2の消費増税が既定路線のような状況下で、生鮮食料品等の軽減税率が国会で審議されていきますが、一度立ち止まって増税そのものを再考する時期に来ているのではないかと思います。せっかくの景気上昇の希望の光を、一時の財政の判断で消してしまわないように望むばかりです。

ラグビーの活躍で新しいスポーツのファンが増え、オリンピックやワールドカップに国民の目が向き始めました。国立競技場の建設をはじめこれから様々なインフラ整備が進められていきます。また、東北3県の復興工事が本格化してまいります。建設業界は東高西低の状況が今後も続くと思います。

また、TPP交渉が大筋で合意に達し、我が国の農林水産業をはじめ多くの分野で従来の仕事の仕組みの変更や、大企業化の動きなど、世界を相手にしたルールの中でどのように順応していくかが問われています。

建設業界も若年労働力の減少と技術者、技能者の高齢化という近未来の大きな問題にどのように対処するか、業界としての魅力づくりの未来図を早急に描いていかなければなりません。

私たち電業協会も業界全体として、組織力、技術力、財政力を健全に発展させるため、一体となって活動することが必須となっています。個々の会社では解決できないことも、業界一体となって取り組めば光が見えてきます。会員の皆様におかれましては協会活動への積極的な参加と、協会発展のための具体的な提言を強く求めます。

新しい年が会員の皆様及び協会にとって大きな飛躍の年となり、県はじめ自治体にとって魅力のある頼れる業界となりますよう、努力することを誓いあって新年のごあいさつといたします。

～兵庫創生に挑む～

兵庫県知事

井戸敏三



新年あけましておめでとうございます。

国内では急速な人口減少・少子高齢化、世界では地域紛争が激化する一方で、国境を超えた経済の一体化が進展しています。内外とも変化の激しい今、兵庫においても、新たな発展の枠組みが求められています。

昨秋、本県は、5年間の地域創生戦略を策定しました。今後50年で100万人以上の人口減少が見込まれます。少子化と高齢化も年々進行します。その中でも兵庫が活力を保ち、将来への希望を持てる地域を目指さねばなりません。それだけに、地域の多様な資源を最大限に活用して、ふるさと兵庫を愛する人々とともに、「安全安心で元気なふるさと兵庫」を創らねばなりません。

第一は、安全安心の確保。安全こそが県民生活と社会経済活動の基^{もと}です。ハード・ソフト両面から防災・減災対策を進め、危機に強い地域を創ります。また、医療、福祉の更なる充実により、安心して暮らし続けられる体制を整えます。

第二は、多彩な人材が活躍できる社会づくり。女性、若者、高齢者、障害者の一層の社会参加を促します。そのためにも、子育て環境の整備や、個性を伸ばす教育に努め、県民一人ひとりの自己実現を目指します。

第三は、活力あふれる地域づくり。科学技術基盤を活かした新産業の創出、大都市近郊を活かす農林水産業の確立など、産業の競争力強化に取り組みます。また、高速道路網の整備、広域観光圏の形成などにより、内外との交流の拡大につなげます。

未来は、私たちの手で変えられる。

そのため、戦略では、自然増や社会増対策を行うとともに、人口が減る中でも実質的な経済成長を実現するという目標を掲げました。地域、地域の持つ多様な資源を活かしつつ、兵庫としてのまとまりを発揮する「多様性と連携」を基本に、皆さんと共に挑みます。「兵庫創生」に向けて、さあスタートを切りましょう。

各地域 資源を活かし連携し めざすは兵庫の新しい展開

新年ご挨拶

神戸市長

久元 喜造



あけましておめでとうございます。

皆様が、健やかに新年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

兵庫県電業協会におかれましては、平素より神戸市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、戦後70年、阪神・淡路大震災から20年という節目の年でした。災害等に対する備えを怠ることなく安全・安心なまちを築いていくため、また、神戸を安定した成長軌道に乗せるため、様々な施策を進めてきました。

都心の将来ビジョン・三宮周辺地区の再整備基本構想、神戸創生戦略などの策定、保育所待機児童の解消に向けた取り組みや医療産業都市の推進、あるいはスタートアップオフィスという新たな産業振興の取り組みなどにも取り組みました。

今年は、これらの取り組みが実を結び、少しでも多くの皆様に「神戸のまちが変わった」と感じていただけるよう、また、神戸が選ばれるまちになるよう、子育てのしやすい環境や公共交通の充実、教育水準の向上、ビジネスがしやすい環境づくりなど、各分野の政策をバランスよくすすめ、神戸の魅力や活力、都市の総合力を高める施策をさらにスピード感をもって進めてまいります。

これまでの歴史やまちの歩みをしっかりと受け継ぎながら、ポスト阪神・淡路大震災20年という新しいステージに踏み出し、「輝ける未来創造都市」を実現するため全力で取り組んでまいります。

これらの取り組みを着実に推進するためには、みなさまがこれまでに培われた経験や技術が必要不可欠であり、これまで以上のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、すばらしい年となることをお祈りいたします。

新年ご挨拶

兵庫県まちづくり部長

笠 尾 卓 朗



謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県政、とりわけまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、県有施設の電気・機械設備工事として約40の事業を進めて参りました。本年も県有施設の整備においては、「環境に配慮した施設づくり」「人にやさしい施設づくり」「災害から暮らしを守る施設づくり」を設計コンセプトとして、さらなる「安全・安心のまちづくり」に取り組んで参りますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

阪神・淡路大震災から21年目を迎える本年、震災から学んだ教訓を内外に広く発信するとともに、南海トラフ巨大地震等への備えとして防災・減災対策を推進する必要があります。また、地域創生の取組を進め、兵庫県の活性化を図っていかねばなりません。

このため、「建築物の耐震化」を推進します。住宅の耐震改修支援や耐震化の意識を高めるための啓発活動を強化し、耐震化のスピードアップを目指します。また、ホテル・旅館等の多数利用建築物について耐震化を進めるとともに、大規模多数利用建築物の診断結果の公表についても適切に対応していきます。

また、「まちの賑わいの創出」に努めます。第一に、三宮周辺について民間開発を促進し、兵庫の玄関口にふさわしい国際競争力のある魅力的な街となるよう、神戸市とともに特定都市再生緊急整備地域の指定等に取り組んでいきます。第二に、大型商業施設等の適正な立地による活力ある地域社会を構築・維持していくため、「大規模集客施設の立地に係る都市機能の調和に関する条例」等に基づく大型商業施設等の立地調整制度の見直しを行います。

第三に、地域の活力低下が認められる市街化調整区域において、地区計画制度や開発許可を適切に活用し、企業の進出、県内への移住促進など計画的なまちづくりを支援していきます。

さらに「既存インフラ等の積極的活用」を図ります。第一に、県民が豊かな住生活を享受できるよう「住生活基本計画」等を改正します。第二に、空き家対策については、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく市町の取組を支援していきます。また、インспекションの普及・啓発を図り、安全・安心で良質な中古住宅の流通促進を図っていきます。第三に、「郊外型住宅団地再生モデルプラン（仮称）」を策定し、高齢化が進展し、空き家・空き地の増加が懸念される郊外の住宅団地において、若年層の流入促進等を進めます。第四に、県立都市公園の十年間の整備、管理の取組を定めた計画を策定します。第五に、県営住宅を活用し、三世代優先入居や県外からの移住を支援します。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

兵庫県議会議員

松 本 隆 弘

(当協会顧問)



新年あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年5月の協会顧問への就任以来、電気設備業界の振興、会員の社会的地位の向上を目指した協会の多様な活動に接してきました。電気は普段当たり前のように使われていますが、会員各位の不断のご尽力が、それを支えていることに納得いたしました次第であります。

いわゆるアベノミクスにより日本経済に大きな弾みがつきましたが、景気回復の過程は、消費税増税の影響や国際経済の動向等によりまだまだ一筋縄ではいかないところがあります。そんな中、政府からGDP 600兆円の達成、保育と介護サービスの整備拡充をはじめとする1億総活躍社会の実現という、いわば国づくりの新しい目標が打ち出されました。今後、具体策や予算措置が着実になされていくものと大きな期待を抱いております。

私自身、県議会副議長や議会各種常任委員会活動の経験を通じ、地域の課題やあり方を全県的な視点から、そして住民の身近な角度からも考察してきました。折から国の地方創生の動きに呼応し、本県においては、昨年の9月、県議会の議決を経て「兵庫県地域創生戦略」が策定されました。この戦略は、少子高齢化の進展や人口減少、東京一極集中の是正等の構造的な課題に対応し、将来にわたっての活力ある地域社会の構築に向けた道すじを示すものと言えます。

地方政治に身を置くものとして、今後とも政府、県の施策展開により一層目配りをし、その相乗効果により県内各地域が活力を高め、成熟社会にふさわしい地域個性の発揮に繋げていけるよう努力を重ねて参ります。

その基盤となる社会資本の整備には、電気設備の専門家集団である会員各位の社会的な役割がなお一層高まってくるでしょう。協会顧問として、共に手を携え、電設業界のますますの発展に尽力いたしたいと念じております。

改めて兵庫県電業協会の今後に大いに期待を申し上げ、そして関係の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶

元神戸市会議員

高 田

巖

(当協会顧問)



あけまして、おめでとうございます。

ご家族のみなさん、従業員のみなさん共々ご健勝で素晴らしい新年をお迎えのこととおよろこび申し上げます。

昨年中は、公私に亘り大変お世話になり、ありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。

顧みますと、昨年も世界各地におきまして、自然災害が多発し、また人為的にも、テロや内戦の戦火がたえず、決して平和で豊かな年であったとは思えません。

わが国内においても、河川の氾濫や火山の噴火等の災害もありましたが、一方明るいニュースもありました。一昨年に引続き昨年もお二人がノーベル賞をお受けになりました。日本ラグビーが一躍世界に輝きましたし、体操も世界選手権で、37年振りとかで、団体優勝をなしとげました。リオのオリンピック、パラリンピックでも幾度も日の丸の国旗を掲揚し、日本国民を歓喜させてくれることでしょう。

だが、不安もあります。T P Pがどう影響をおよぼすのか、中国経済の低下が、アメリカの金融政策はどうなるのか、政府は“一億総活動”とかいっていますが、はたしてどうなるのか、消費増税が等々不安があります。企業のみなさんも景気動向を注視し、設備投資等にも慎重になっております。加盟各企業さん大変のことと存じますが、是非頑張ってくださいとお願いいたします。

県、市ご当局等のお力添えもあり、公共投資はそれなりに感謝しておりますが、更に一段のご指導、ご支援をお願いします。特に各企業の人材投資にお力添えをお願いしたいと思います。

本年が県、市ご当局等ならびに、協会、協会加盟の各企業さんの平和で豊かな一年となりますこと、ご家族、従業員のみなさんのご健勝をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

2 施設紹介

『県立尼崎総合医療センター』の 電気設備について

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課 九渡 達也

1. はじめに

「県立尼崎総合医療センター」は、県立尼崎病院と県立塚口病院を統合した新病院として、平成 27 年 7 月に開院しました。

県内公立病院では最大規模（730 床）となり、E R 型救命救急センター、総合周産期母子医療セン

ター、小児中核病院として P I C U（小児集中治療室）など、集中医療系の病床を 145 床有し、阪神地域の中核病院として様々な医療ニーズに対応するとともに、今まで以上に高度急性期・高度専門医療を提供できる病院として整備しています。



【南西から見た外観】

2. 病院の概要

【建築概要】

所在地：尼崎市東難波町 2 丁目 176-1

主要用途：病院

敷地面積：36,575㎡

延べ面積：77,377.6㎡

構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造（免震構造）

階数：地下 1 階、地上 11 階、塔屋 1 階

駐車台数：約 260 台（将来 約 650 台）

【病院概要】

病床数：730 床

・一般 722 床（救命救急 56 床、総合周産期母子医療センター 33 床、その他 633 床）

・感染 8 床

手術室：18 室

診療科目：42 科目

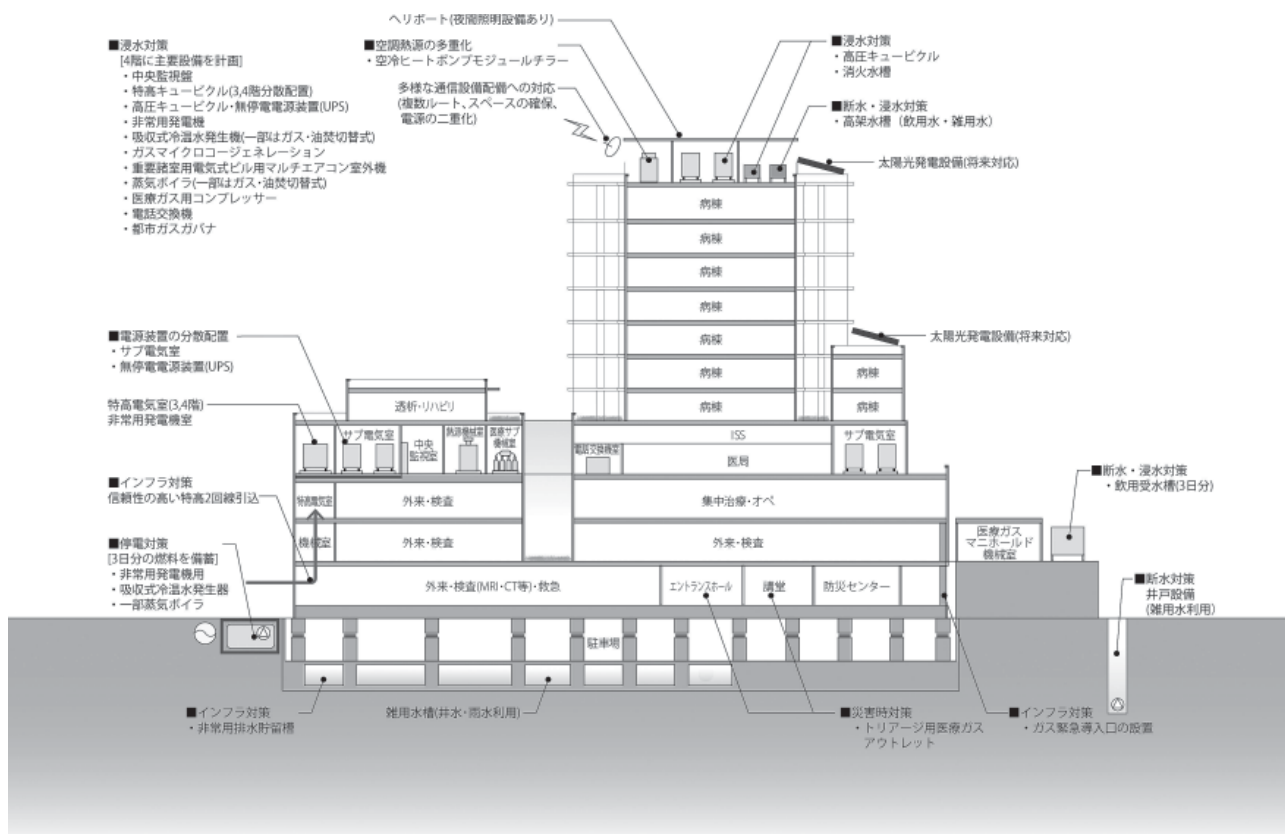
3. 施設整備のコンセプト

施設整備にあたっては東日本大震災の経験も活かして、「災害に強い病院」「環境に優しい病院」をコンセプトに設計及び施工を行いました。（【設備計画の概念図】参照）

「災害に強い病院」については、受変電設備や防災機器の主装置等を3階以上に設置し、浸水災害時でも最低限の病院機能を維持できるよう配慮しました。また、非常用発電機は3日間連続稼働を

可能とするだけの燃料タンクを設置し、発電機への送油には浸水の影響を受けない油中ポンプを採用しています。

「環境に優しい病院」については、LED器具など省電力照明器具の採用やセンサーによる点灯・減光制御、高効率機器の採用、エネルギー管理システムの導入、太陽光発電設備の導入等を図り、省エネルギー対策を行いました。



【設備計画の概念図】

4. 電気設備の概要

(1) 受変電設備

電源の信頼性を確保するため、受電方式は特高22kV 本線・予備線 2 回線受電とし、3 階及び 4 階に配置した特高電気室に引き込んでいます。

サブ電気室は、低層階（地階～4 階）用を 4 か所、高層階（5 階～11 階）用を 1 か所と分散配置し、特高電気室をはじめすべての電気室を水害の影響を直接受けない 3 階以上に設置しています。



【特高変圧器】

特高変圧器は22kV/6.6kV4,000kVA（SF₆ガス）を2台設置し、受電変圧器を含む受電設備1回線故障時にも病院機能を損なわないように、想定最大電力を1台で賄える変圧器容量としています。

また、変圧器の故障時やメンテナンス時には停電範囲が最小限になるように、保安系・防災系変圧器の2次側に一般系よりバックアップ回路を設けています。

（2）発電機設備（非常用自家発電設備）

大規模災害時など電力会社からの電源供給が断たれた場合でも、病院機能を維持できるように、防災系の負荷に加え、照明・コンセントや空調機器（手術室、集中治療室等）への非常用電源として、自家発電機設備を設けています。

6.6kV1,500kVAのガスタービン発電機（超低騒音パッケージ型）を浸水の影響を直接受けない4階に2台設置し、燃料の補給により72時間以上の連続運転が可能です。

（3）電力貯蔵設備

i）直流電源設備

受変電設備の制御用電源用及び非常用照明電源用として、補水が不要で維持管理がしやすい密閉式シール型据置鉛蓄電池（長寿命型MSE）を電気室に設置しています。

また、蓄電池容量は10分間容量とし、その後は発電機回路に切り替えるようにしています。

ii）交流無停電電源設備

瞬時の停電も許されない生命維持装置や命に係わる処置を行う諸室など、重要度の高い医療機器に対して、無停電電源装置（UPS）から電源供給を行っています。

UPSの容量は200kVA×1台、250kVA×1台とし、10分間停電補償でその後は発電機電源に切り替わる回路構成としています。

（4）照明設備

省エネルギー及び節電対策として、Hf蛍光灯やLED照明器具（ベッドライト、ダウンライト、

外灯等）を採用しています。また、トイレ及び階段には人感センサーを設置し、点滅・減光制御を行っています。



【エントランスロビー】



【講堂】



【待合スペース】

また、屋上のヘリポートには、夜間に救急ヘリコプターが離着陸できるように照明設備を設けています。



【病室】

(5) コンセント設備

医療事故を事前に防ぐために一般電源、発電機電源及び無停電電源の区分を明確に行い、電源種別ごとにコンセントの色分け（一般電源：白、発電機電源：赤、無停電電源：緑）を行うことで、誤接続を回避できるように配慮しています。また、すべてのコンセントについて接地極付を採用し、安全性にも配慮しています。

集中治療室及び手術室等では、電源種別・接地方式などを規定している「病院電気設備の安全基準」に準じたシステムを採用し、特に安全性に配慮した設備としています。



【集中治療室】



【手術室】

(6) ナースコール設備

親機を各病棟のスタッフステーションに設置し、病室ごとに連絡ができるように、多回線同時通信方式のナースコールシステムを採用しています。親機はパソコン型とし、電子カルテや院内PHSと連動させることにより、PHS端末へ患者情報を表示したり、患者からの呼出しに迅速に対応できるシステムとしています。



【スタッフステーション】

(7) 防災設備

火災や機器故障などの早期発見と迅速な対応を可能とすると共に、浸水時でも稼働し続けることが可能なシステムとしています。受信機など防災設備機器の主装置は、1階の防災センターでなく4階の中央監視室に設置することにより、高い信頼性を確保しています。

i) 自動火災報知設備

副受信機を病棟スタッフステーション等に設置

することで、職員との情報の共有化により早期の避難活動ができるようにしています。

また、火災感知器は自動試験機能付スポット型煙感知器とし、メンテナンス性に配慮しています。

ii) 非常放送設備

非常・業務兼用のアンプを中央監視室に設置し、自動火災報知設備と連動した自動放送に対応しています。

また、気象庁配信「緊急地震速報」を受信し、揺れが来る前に危険回避行動を促す非常放送が可能なシステムとしています。

(8) I T V 設備

避難経路、外部への出入口等に I T V カメラを設置し、1 階防災センター及び 4 階中央監視室にて常時監視を行うと共に、H D D に 14 日間録画できるシステムとしています。

(9) 電話設備

電話交換機は浸水時においても稼働し続けることができるように 4 階の電話交換機室に設置しています。また、医療スタッフに迅速に伝達するため、院内 P H S 子機を採用し、ナースコールとも連携を図るシステム構成としています。

(10) 太陽光発電設備

再生可能な自然エネルギーを有効利用して省エネルギー化を図るため、屋上や低層部の屋根等に太陽光発電パネル（容量 171 k W）を設置し、発電した電力を病院内で有効活用しています。

5. おわりに

県立尼崎総合医療センターは二つの病院の統合病院であるため、工事にあたっては、尼崎及び塚口両病院の医師やスタッフから様々な要望がありましたが、電気設備工事及び特高受変電・自家発電設備工事等の施工者の方々に対応していただいたことにより、高度医療を提供できる阪神地域の中核病院として完成させることができました。

ご協力いただきました工事関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

【設備概要】

・電気設備

受電方式／22kV 本線予備線 2 回線受電 特高トランス 4,000kVA × 2 台 予備電源／ガスタービン発電機 6.6KV1,500kVA × 2 台 無停電電源装置／200kVA × 1 台 250kVA × 1 台 太陽光発電 171kW

・熱源設備

ガス炊吸収式冷温水発生機、排熱投入型ガス炊吸収式冷温水発生機、ガスエンジン式コージェネレーション設備、空冷ヒートポンプチラー、ガス焚貫流式蒸気ボイラー

・空調設備

空調方式／（病棟）外気処理空調機＋ルームエアコン・電気式ビル用マルチエアコン併用方式（手術室ゾーン）外気処理空調機＋電気式ビル用マルチエアコン併用方式（放射線ゾーン）外気処理空調機＋電気式ビル用マルチエアコン併用方式

・衛生設備

給水設備／飲用水・雑用水の 2 系統給水（雑用水は便所洗浄用水・屋外散水） 給湯方式／一般：中央循環給湯方式（コージェネ排熱＋蒸気ボイラー加熱）

排水設備／一般排水：ポンプアップによる公共下水道への直接放流

・ガス設備

都市ガス／13A（中圧）引込／中圧：コージェネ＋熱源用／低圧：医療用、厨房用

・防災設備

消火／スプリンクラー設備、泡消火設備、消火器排煙／自然排煙、機械排煙 その他／自動火災報知設備、非常照明、非常放送設備、誘導灯

・昇降機設備

乗用 15 人乗 × 6 基、人荷用 39 人乗 × 1 基、寝台用 15 人乗 × 2 基、寝台用 20 人乗 × 2 基、人荷用 26 人乗 × 2 基、非常用 33 人乗 × 1 基、エ

スカレータ 1200 型×2 基

・特殊設備

薬剤機械搬送設備、ナースコール設備、医療ガス設備、排水処理設備、厨房設備、医療情報設備 他

【施工体制】

○設計・監理

兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課
株式会社日建設計

○工期

2012/8/28 ~ 2015/1/30

○施工

[建築工事]

熊谷・明和・丸正特別共同企業体

[電気設備工事]

関電工・銭屋電機・サン電設特別共同企業体

[空調設備工事]

三機・日設・三神特別共同企業体

[衛生設備工事]

三晃・長村・長田松田特別共同企業体

[特高受変電・自家発電設備工事]

栗原・共栄特別共同企業体

[昇降機設備工事]

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

[ガス設備工事]

大阪ガス株式会社エネルギー事業部

[太陽光発電設備工事]

伊丹産業株式会社

 株式会社

SDS

姫路支店

〒672-8071 姫路市飾磨区構4丁目216
TEL(079)235-7555 FAX(079)234-3675
E-mail:r.noda225@sds.swcc.co.jp
URL:http://www.swcc.co.jp/sdt/

本 社 〒105-6008 東京都港区虎ノ門4丁目3-1
城山トラストタワー 8 階
TEL(03)3432-2320 FAX(03)3432-2349



株式会社三和電気商会

本社
〒673-1424 兵庫県加東市中古瀬35-1
TEL.0795-42-2059 FAX.0795-42-2057
E-mail : nds@sanwaden.mewnet.or.jp

加古川営業所
〒675-0038 兵庫県加古川市加古川町木村705-1
TEL.079-426-2059 FAX.079-426-2322
E-mail : kako-sanwa@fuga.ocn.ne.jp

『西部療育センター新築工事』の設備概要

■ はじめに

西部療育センターは、障害児支援の強化のために改正（平成 24 年 4 月施行）された児童福祉法を受け、身近な地域での障害児支援の充実と強化を図るため、神戸市の西の療育の拠点と位置付けられ、知的障害、肢体不自由、精神障害の 3 障害を対象とした「児童発達支援センター」として整備されました。就学前の知的障害児が通園する「のぼら学園（定員：知的障害児 60 名、肢体不自由児 12 名）」に加え、障害児のリハビリテーションを実施する「診療所」及び「地域支援機能」を併せ持った複合施設です。

■ 建物概要

所在地：垂水区高丸 8-11-14
敷地面積：2,802.41㎡
建築面積：1,306.11㎡
延床面積：2,549.67㎡
構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上 3 階
工事期間：平成 26 年 3 月～平成 27 年 3 月

■ 配置計画について

敷地は市営高丸住宅の跡地で、4 方を道路に囲われた小高い住宅街の一角に位置しています。特に、敷地南側は戸建住宅地に隣接しており、計画段階から住民の方々と意見交換しながら配置計画を行いました。南北に細長い敷地形状に合わせて、南側に運動場、敷地中央に建物、北側に駐車場を配置しています。「のぼら学園」に通う児童の多くがバスで通園しているため、駐車場にはバスから乗り降りする車寄せと、診療所等に来訪する保護者の自家用車用の駐車場 16 台を確保しています。

■ 施設計画

施設内は、1 階が「のぼら学園」の保育室、遊戯室、調理室、相談室、2 階が「のぼら学園」の職員室、「診療所」の診察室、各種訓練室、3 階が管理諸室となっています。1 階は南側の運動場に面して知的障害児の保育室を配置し、車寄せから縁側デッキを通して保育室に出入りしています。2 階の「診療所」は光庭を中心に、コの字型の配置になっています。E V ホールから診療所入口に入ると受付や診察室があり、診察を受けたカルテを元に、各訓練室で感覚統合や理学療法といった訓練を受けることができます。3 階は各種用途に使用できる会議室や、肢体不自由児のプールを設置する屋上園庭を配置しています。またキュービクル、空調室外機等の設備機器についても屋上に配置しています。都市計画法や建築基準上の高さ規制はありませんが、従前が低層住宅であったため、高さを 10 m 以下に抑えています。

■ 電気設備

1. 電力引込設備

敷地北側の関西電力柱より構内柱を經由し、6 k V - C E T 3 8 s q にて、地下ピット - E P S - 2 階廊下を通り屋上のキュービクルまで引込。

2. 受変電設備

屋外型キュービクルを屋上に設置し、各電灯・動力負荷に送電。

変圧器容量

1 φ	7 5 k V A	1 台
1 φ	5 0 k V A	1 台
3 φ	7 5 k V A	1 台
スコットトランス	2 0 k V A	1 台

3. 発電機設備

屋内消火栓用ポンプへの非常電源の供給。その他、運営中停電が起こった場合に最低限施設運営が可能なように、職員室、診察室、トイレ、廊下の一部照明、また、自動火災通報設備、非常放送設備、電話主装置、一部コンセントに保安用電源として供給。

4. 照明設備

照明器具に関しては、省エネルギー性を考慮しLED器具を採用。バギー等に乗って上を向いている事が多い肢体不自由児の居室には、器具に防眩カバーを設置。

5. コンセント設備

知的障害児の保育室に関しては、いたずら防止のためにコンセントはシャッター付とし、1300mmの高さに器具を設置。肢体不自由児の保育室は、温度調節が難しい児童が通園するため、ホットカーペット用の単独コンセントを設置。また、バギー用の扇風機のため、コンセントは多めに配置している。

6. 放送設備

職員室にラック型非常業務兼用アンプを設置。遊戯室、会議室にはローカル放送設備を設置。移動型アンプについては、遊戯室と会議室兼用で1台設置。

屋外運動場については、レピーター盤を設置し、レピーター盤経由で運動場のスピーカから放送出来るようにしている。

7. 電話設備

職員室内にPBXを設置し、各所に配管配線、電話機を設置。引込は別途電話会社工事による。

8. 構内情報通信設備

神戸市役所のイントラに接続可能な職員系統と、将来的に他の診療所と別システムで連携が可能となる診療系統の2系統を整備。各所にスイッチングHUB及びモジュラジャックを設置。

9. テレビ共聴設備

屋上にUHFアンテナを設置、各所にテレビ端子を設置。

10. I T V設備

職員室の非常業務兼用アンプ架にI T V機器（モニター、デジタルレコーダー）を設置。正面玄関を監視するカメラを1台設置。

11. 電気錠設備

屋外の正面入り口付近の送迎デッキ、のぼら学園の玄関にテンキー式の電気錠を整備し、1階事務控室に制御盤を設置。遠隔操作器は、職員室と事務控室に設置。

12. トイレ呼出設備

1階、2階の車いす用トイレにトイレ呼出設備を整備。トイレ呼出表示器は、職員室と事務控室に設置。

13. インターホン設備

屋外の正面入り口付近の送迎デッキ、のぼら学園の玄関に来園者用のインターホン設備を設置。また調理室用として、検収室入口にインターホンを設置。

14. 自動火災報知設備

職員室にP型1級受信機を副受信機は事務控室に設置。非常放送との連動、エレベータへの違法機能を装備。

■ 昇降機設備

駆動方式：機械室レスロープ式

種別：乗用エレベータ

積載量：2000 kg

定員：30人

速度：45 m/min

停止階：3箇所停止

管制運転：地震・火災・停電・ピット冠水管制

インターホン：職員室・事務控室に設置

■ 給排水・衛生設備

1. 給水設備

水道直結直圧方式。敷地東側道路に敷設の市水道本管から75φにて分岐引込し、各所に供給（トイレ、手洗い、シャワー等）。

2. 排水設備

屋内は「汚水」と「雑排水」の分流方式。厨房排水は、グリーストラップを経由して排水。屋外は合流方式。最終敷地内汚水接続桝に接続。敷地東側道路に敷設の市下水道本管（汚水）に放流。

3. 給湯設備

局所給湯方式。貯湯式電気温水器及び瞬間式ガス給湯器（連続出湯を必要とする箇所へ給湯）を設置。各所に供給（トイレ、手洗い、シャワー等）。

4. 衛生器具設備

節水Ⅱ型器具とし、節水性、操作性、衛生面に優れた器具を使用。

大便器：乳児用大便器、幼児用大便器、洋風大便器

小便器：幼児用小便器、小便器

洗面器：自動水栓

手洗器：自動水栓

5. 消防設備

・屋内消火栓設備

消火ポンプ、消火水槽、消火補給水槽

・消火器（粉末消火器）

・フード用簡易自動消火装置

フード（3箇所）部に設置。

6. 厨房機器設備

幼児用給食用に、調理室、配膳車プール、検収室に設置。

■ 空気調和設備

1. 空気調和設備

個別方式による空冷ヒートポンプパッケージエアコン（GHP）ビル用マルチタイプ。室内機は天井カセット形、一部壁掛形・床置形。集中リモコンを設置し、集中管理を行う。

2. 換気設備

全熱交換器、消音ボックス付送風機、天井扇を設置。

トイレ等：第3種換気方式

保育室等（居室）：第1種換気方式

調理室等：（フード）第1種換気方式

■ ガス設備

敷地東側道路内の都市ガス本管（低圧）より引込み、瞬間式ガス給湯器、厨房機器、GHPへ供給。一般系統、空調系統の2系統

■ 施工体制

発注者：神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

設計：いるか設計集団
(株)E & S エンジニアリング
神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

工事監理：神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

施工会社：

- ◇ 建築工事
(株)益田工務店 (460,198,800 円)
- ◇ 電気設備工事
サン電設工業(株) (92,296,800 円)
- ◇ 機械設備工事
邦設備工業(株) (106,911,360 円)
- ◇ 昇降機設備工事
日本エレベータ製造(株) (18,252,000 円)
- ◇ ガス設備工事
大阪ガス(株) (7,197,120 円)



建物外観（正面）



建物外観（運動場）



保育室（肢体不自由児）



保育室（知的障害児）



遊戯室



厨房



総合盤



屋外キュービクル



空調室外機



昇降機

www.agled.co.jp

節電・長寿命!
LED照明のことなら
アグレッドへ
ご相談ください!

半導体技術が光る
ロームのLED照明

AGLED®

アグレッド株式会社
お客様相談センター
☎ **0120-159087**

〒664-0845
兵庫県伊丹市東有岡2-16
受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祝定休)
TEL (072) 782-0996 FAX (072) 780-0994

LED照明の正しい知識について

東芝ライテック株式会社

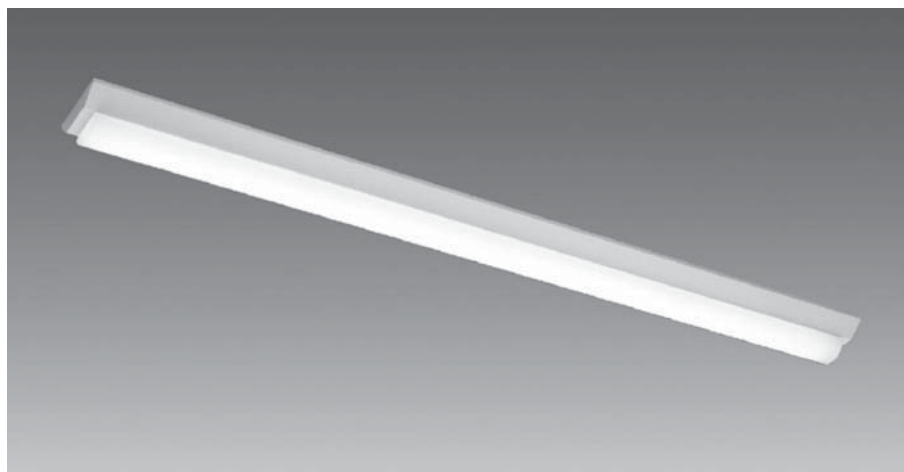
1. はじめに

日本のLED照明の普及は加速度的に進んでおります。(一社)日本照明工業会自主統計によるとLED化率は既に80%を超える値となっております。このようにLED化が進み身近なものになっているにもかかわらず、知っているようではっきりとわからない事もあるかと思います。今回は「LED照明の正しい知識について」と題し、「LED照明の寿命の考え方」、「突入電流について」、「LED非常用照明器具について」、「LED電球による調光について」をご説明致します。

2. LED照明の寿命の考え方

LEDモジュールの寿命についてはJIS規格の中で「照明器具製造業者が規定する条件で点灯したとき、LEDモジュールが点灯しなくなるま

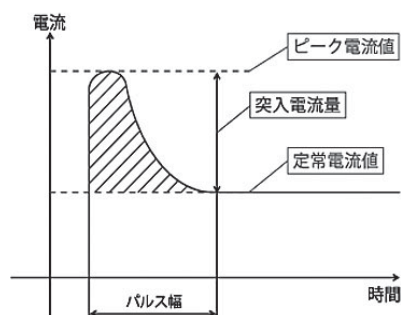
での総点灯時間又は全光束が点灯初期に測定した値の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間」と定義されております。以前はこの定義に基づき、4万時間等の寿命を表記しておりました。しかしながらLED素子の性能が日進月歩進化しており、当社の代表的なLEDベースライトにおいては光源維持率が90%であったり、別な商品では95%であったりしております(共に寿命4万時間の商品)。また、LED素子自体は半永久的に使用できると言われておりますが(もちろん明るさは徐々に低下していきます)、LEDを点灯させるための回路自体は、蛍光灯インバータ器具と同様の部品を使用しており、LED以外の部品の方が先に寿命を迎えてしまいかねません。当社屋内照明器具においては、1日10時間、年間300日前後のご使用を想定し、照明器具の寿命は設置後約10年を交換の目安としております。



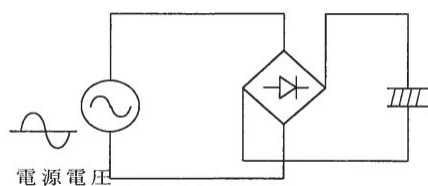
業界TOPクラス 固有エネルギー消費効率 182.1lm/WのTENQOOシリーズ
(形名:LEKT412521HN-LS9)

3. 突入電流について

突入電流とは、電気機器に電源を投入した時に一時的に流れる大電流の事です。LED照明だから流れるものではなく、実は白熱灯でも突入電流が流れております。電源を投入した直後はフィラメントがまだ冷たい為にその抵抗が小さく大電流が流れます。発熱してフィラメントが温まると抵抗が大きくなり流れる電流は小さく（＝正常に）なります。LEDやインバータのようなコンデンサがある回路では、電源投入時にまずそれらのコンデンサを充電する必要が出てきます。この充電するまでの流れる大電流が突入電流となります。では突入電流によりどのような不具合が生じるのでしょうか？一般的にはスイッチやブレーカー等の接点に大きな電流が流れると溶着すると言われております。弊社では、白熱電球の時代から培ってきたノウハウを元に、不具合が起きない様に設計をしておりますのでご安心ください。またこれはLED照明器具に限らず、蛍光灯インバータ器具にも言える事です。なお、人感センサーやあかりセンサー、リモコンリレー等については、それぞれの製造メーカーに設置台数等のご確認をさせることをお勧めします。



突入電流のイメージ



電源回路の一例

4. LED非常用照明器具について

以前は「LEDの誘導灯はあるのに何故LEDの非常灯を発売しないのか？」とのご要望を多くいただいております。誘導灯は消防法に基づいて区分や設置基準など決められているのに対し、非常灯は建築基準法に準じております。建築基準法の下には建築基準法施行令、建築基準法関係告示が定められており、より具体的な内容が定められております。実は現在でも告示には（非常用）照明器具は耐熱性及び即時点灯性を有するものとして「白熱灯」または「蛍光灯」としなければならないと定められております。しかしながら建築基準法施行令のなかでは、（白熱灯・蛍光灯のほか）国土交通大臣が定めた構造方法を用いたものともうたわれており（ただし一品ごとに申請が必要）、これまでと同様の要求性能を満足できるよう、長い時間を費やして照明業界でこの国土交通大臣認定品の評定の仕組みづくりを制定しようやく製品化を実現することが出来ました。当社では、従来のミニハロゲン電球タイプの専用型LED非常灯、蛍光灯タイプの併用型LED非常灯、最新のLEDバータイプのLED非常灯を取り揃えております。但し、電源別置形非常用照明器具についてはちょっと話がかわってきます。法律の中での（非常用）照明装置とは、照明器具＋非常用電源を意味します。電源別置形非常灯の非常用電源はもちろん建物の自家用発電機となりますので、これをLEDにしたい場合、「電源別置形非常灯＋自家用発電機＋その間の配線」を（非常用）照明装置として国土交通大臣の認定をもらわなければならないとの解釈になります。時折ご要望をいただきます電源別置形非常灯ですが、残念ですがこのような理由で今の所発売の予定はございません。



埋込深 100mm 以下にこだわった LED 非常灯 (専用型)



新商品LEDバー搭載LED非常灯（併用型）

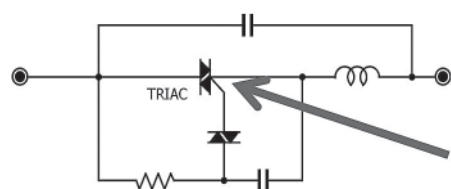
5. LED電球による調光について

白熱電球をLED電球へ交換いただいた際、調光によるちらつきをご経験された事はないでしょうか？

LED電球を調光する際は位相制御方式、いわゆる2線式の調光方式を用います。位相制御方式では、調光器回路内のトライアックの導通角を制御（＝電源波形の一部をカットし）電球に印加する実効電圧を調整して明るさを制御しております。ところがLED電球のような低ワット（10W未満）の負荷の場合、調光器を安定動作させることが難しく電源波形を歪ませやすくしてしまいます。白熱電球のフィラメントはいわゆる抵抗であり影響を受けませんが、LED電球の場合は電源波形の

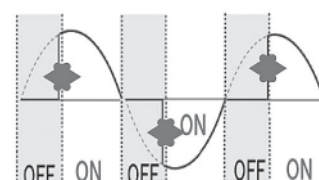
歪みの影響を受けてしまい、時にチラついてしまいます。チラつき対策としてLED専用の調光器を発売しているメーカーもありますが、他のメーカーのLED電球まで検証出来ず、現場ではLED電球と調光器のメーカーを揃える対策をとられているかと思います。

当社ではチラつきを抑制するために、LED電球側で改良を加えました。独自に『PREMIUM調光Technology』を開発、ちらつきづらく種々の調光器に適合、全光から消灯前までなめらかな調光が可能です。第一弾としてダイクロハロゲンタイプ、第二弾としてクリプトンタイプのLED電球に搭載、発売をしております。是非一度ご使用いただいて当社のPREMIUM調光Technologyをご体感ください。



白熱電球用調光器回路の例

トライアックの導通角を制御



出力約50%の電源



ダイクロハロゲンタイプ
(形名：LDR7L-M-E11/D)



クリプトンタイプ
(形名：LDA5L-G-E17/S/D40W)



6. さいごに

LED照明が発売されてからさまざまな企業が照明事業を営まれ始め、業界も変化してきていると感じられます。また今年より電力の小売全面自由化が実施され、新たな企業の参入と同時に新たな

需要も生まれてくると推測しております。新たな良いものを取り入れていくと同時に、今まで培ってきた技術的ノウハウをもって安全で安心で正しい照明の使い方を皆様と共に市場のお客様にご提供してまいりたいと思います。

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

いざと言う時も、LEDのあかり。



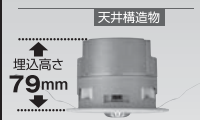
国土交通大臣認定 LED非常用照明器具

自己点検機能で
点検作業を効率化。



自己点検機能を搭載

LEDが可能にした
薄形サイズ。



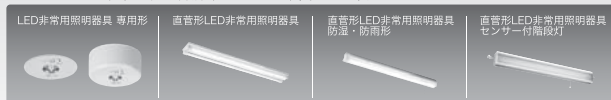
LED非常用照明器具(LEDEM13221)

メンテナンス費も
低減。

ミニハロゲン非常用照明器具 IEM-13221HN	
器具本体+蓄電池価格 ¥37,100	交換蓄電池価格 ¥15,200
4~6年後に蓄電池を交換	
器具本体+蓄電池価格 ¥39,500	交換蓄電池価格 ¥10,400

LED非常用照明器具 LEDEM13221

いよいよ非常用照明器具もLEDの時代へ。豊富なラインアップをご用意しました。



125th
ANNIVERSARY
あかり、その先へ

東芝ライテック株式会社 <http://www.tlt.co.jp/>

第 63 回通常総会・新年名刺交換会

[第 63 回通常総会]

平成 27 年 5 月第 63 回通常総会が開催され、総会終了後、多数の来賓をお招きして総会懇親会が行われました。



第 63 回通常総会

[第 63 回通常総会]

- 1 開催日時 平成 27 年 5 月 21 日 (木)
16 時 00 分～ 17 時 05 分
- 2 開催場所 生田神社会館 3 階 菊
- 3 出席会員 134 社(委任状提出 67 社を含む。)
- 4 総会進行

当協会関係物故者及び建設業関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、平井会長が開会挨拶を行い、議長選出、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

(平井会長挨拶)

今年は、早いもので阪神淡路大震災から 20 年の節目を迎えました。その経験も踏まえ、次に来ると言われる南海トラフ地震に対する様々な形での準備もしていかなければならないのではないかと思います。

以前も会員各位にご案内をいたしましたが、福

井、京都、滋賀、奈良、和歌山そして兵庫の府県の電業協会で構成する近畿 6 電業協会会長連絡協議会においては、広域災害に対する相互応援協定を結んでおります。今年度は、南海トラフ地震で特に被害が大きくなるであろうと言われている和歌山県と奈良県の電業協会が中心となって相互応援協定の具体的な運用方法等について検討し、会長連絡協議会に提案していくことが予定されています。その際には、会員各位にご無理をお願いすることになると思いますが、災害に対しては、普段の準備が大切であり、お互いのことでもありますのでご理解をいただきますようお願いいたします。

我々の業界のいま一つ大きな課題は、従業員の高齢化と若年入職者の減少による人材の確保であります。昨年度には、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会が立ち上がり、高校生に建設業界の魅力を伝えていく方策の協議をはじめとして、建設業

のイメージアップに向けた活動を行っています。

この協議会は県が中心となり、労働局、教育委員会、建設業関係団体などで構成されていますが、2年目を迎えた今年は、高校生への情報発信の強化をはじめ、より具体的な活動を行うことが予定されています。こういったことも、会員の協力が無ければ進めていくことができません。今後いろいろなことをお願いすることもあると思いますが、どうかよろしくお願いいたします。

（議案審議）

報告事項として、第1号報告「平成26年度事業報告に関する件」、第2号報告「平成27年度事業計画に関する件」及び第3号報告「平成27年度収支予算に関する件」の3件の報告が行われました。続いて審議事項である第1号議案「平成26年度収支決算（案）に関する件」が審議され、満場一致で可決承認されました。



平井会長挨拶



松本新顧問挨拶

（新顧問の報告）

小山副会長から加茂 忍顧問の辞任に伴い、新たに兵庫県議会議員の松本隆弘先生に顧問を委嘱申し上げたことが報告されました。

この後引き続き、平成26年度永年勤続優良従業員表彰、新入会員紹介、青年部会活動報告と総会を進行し、最後に小山副会長が総会運営に対する会員の協力に対し謝辞を述べ、総会を閉会しました。

〔総会懇親会〕

午後5時30分から同会館4階富士において、井戸兵庫県知事、吉本兵庫県副知事をはじめ兵庫県及び神戸市幹部、関係団体代表等の来賓をお迎えし、正会員、賛助会員合わせ149名の参加のもと第63回通常総会懇親会が開催されました。

懇親会の席上、新たに協会顧問に就任いただいた兵庫県議会議員松本隆弘先生をご紹介します、就任に当たってのご挨拶をいただきました。



井戸知事祝辞



懇談の様子

[平成27年新年名刺交換会]

- 1 開催日時 平成27年1月21日(水)
17時30分～19時15分
- 2 開催場所 生田神社会館 4階 富士
- 3 出席者数 161人

井戸兵庫県知事をはじめ、兵庫県・神戸市等関係行政機関の幹部、関係団体代表等の来賓をお招きし、平成27年新年名刺交換会が盛大に開催され

ました。

開会に先立ち、先ず生田神社の巫女によるお神楽・豊栄の舞を奉納して参会者の繁栄を祈念した後、平井会長挨拶、井戸知事及び加茂顧問(兵庫県議会議員)の挨拶、来賓紹介、新入会員紹介、賛助会員紹介に続き、高田顧問(元神戸市会議員)の発声による乾杯で和やかな懇親パーティーに入り、出席者の交流を図りました。



豊栄の舞



交流・懇親



スマートフォンを新入社員教育ツールへ

速戦力

電子マニュアル

新入社員の理想の成長を手助けするには「電子マニュアル」が有効です。

御社オリジナルの電子マニュアルを作成します。

速戦力 **検索**

動画は今、営業に欠かせないツールになりました。そんな動画を簡単に、低価格で撮影できます。

After

Before

神戸初 デジタルスタジオ 完備!

いつでも、どこでも、気楽で気軽。簡単に撮影・収録・配信が可能。

ムービーをスマートに活用

スマスタ

●神戸初 デジタルスタジオ

スマスタ 神戸 **検索**

会社案内・ポスターなどのデザイン、ホームページ制作など広報物の企画・制作はトライスにお任せください。

お客さまとのコミュニケーションを通じて「何が必要なのか」「何を生み出すのか」「何を伝えるのか」情報の問題提起からその必要性・方向性・創造・伝達まで総合的にご提案いたします。



トライスはお客様とユーザーのコミュニケーションを繋ぐ情報加工コンサルティングです。

株式会社 トライス 〒650-0016 神戸市中央区橋通1丁目1-9 TEL.078-341-2241 FAX.078-371-3876

トライス 神戸 **検索**

理 事 会

当協会では、この１年間に次のとおり９回理事会を開催し、業務の執行について審議し、決定しました。

平成２６年度第９回理事会

- １ 開催日 平成２７年２月１９日
- ２ 開催場所 協会事務局
- ３ 協議事項
 - （１）地区懇談会提出資料について
 - ア 電業協会再生計画平成２６年度の推進状況について
 - イ 平成２７年度の事業展開について
 - ウ 会員増強対策について
 - エ 兵庫県の入札・契約制度と社会貢献活動について
 - オ 若年者の入職促進対策について
 - カ 兵庫県建設産業団体連合会の設立について
 - （２）県土整備部との意見交換会の議題について

- （１）第６３回通常総会提出資料及び総会・総会懇親会の開催について
 - ア 総会次第及び総会運営
 - イ 総会議案書
 - ウ 監事監査報告
 - エ 総会の招集
 - オ 総会懇親会次第及び懇親会の運営
- （２）会費の納入依頼について
- （３）人材紹介制度に係る検討経過について
- （４）平成２７年度安全衛生推進大会の開催について
- （５）１級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会受講者の合格率調査の実施について
- （６）平成２７年度第１回技術講習会の開催企画について

平成２６年度第１０回理事会

- １ 開催日 平成２７年３月１９日
- ２ 開催場所 協会事務局
- ３ 協議事項
 - （１）平成２７年度事業計画（案）について
 - （２）平成２７年度収支予算（案）について
 - （３）第６３回通常総会次第（案）について
 - （４）県土整備部との意見交換会の提案議題について
 - （５）平成２６年度永年勤続優良従業員表彰について
 - （６）平成２７年度理事会の開催日程について
 - （７）正会員の退会について
 - （８）賛助会員の入会について

平成２７年度第１回理事会

- １ 開催日 平成２７年４月１６日
- ２ 開催場所 協会事務局
- ３ 協議事項

平成２７年度第２回理事会

- １ 開催日 平成２７年６月１８日
- ２ 開催場所 協会事務局
- ３ 協議事項
 - （１）会員増強対策の推進について
 - （２）県民局等訪問計画及び平成２７年度分離発注陳情方針について
 - （３）県との行政懇談会の開催について
 - （４）平成２８年度政府・兵庫県・神戸市予算編成に対する要望について
 - （５）公明党政策要望懇談会の開催について
 - （６）平成２７年度安全衛生優良工事表彰について
 - （７）経営講演会の開催について
 - （８）平成２７年度インターンシップの受け入れについて

平成２７年度第３回理事会

- １ 開催日 平成２７年７月１６日

2 開催場所 協会事務局

3 協議事項

- (1) 平成28年新年名刺交換会の開催日程について
- (2) 県との行政懇談会の提案議題について
- (3) 県建設産業団体連合会が行う兵庫県に対する要望事項について
- (4) (公財) 県青少年本部からの協力依頼について
- (5) 1級学科電気工事施工管理技術検定受験対策講習会受講者の合格率調査について

平成27年度第4回理事会

1 開催日 平成27年9月17日

2 開催場所 協会事務局

3 協議事項

- (1) 会報NO35(2016.1.1)の発行方針について
- (2) 「平和安全法制セミナー」IN兵庫の案内について
- (3) 平成28年度施設見学会の実施方針について
- (4) 実技講習会の受講者募集について
- (5) J E C A電気設備工事総合保障制度(団体保険)について
- (6) 建設業育成魅力アップ協議会第2回推進チーム会議の結果について



議案を審議

平成27年度第5回理事会

1 開催日 平成27年10月15日

2 開催場所 協会事務局

3 協議事項

- (1) 会報NO35(2016.1.1)の発行について
- (3) 県建設産業団体連合会が行う県土整備部との意見交換会での要望事項について
- (4) 県土整備部との意見交換会の開催について
- (5) 第2回技術講習会の開催企画について
- (6) 3委員会の平成28年度事業計画(素案)について

平成27年度第6回理事会

1 開催日 平成27年11月19日

2 開催場所 協会事務局

3 協議事項

- (1) 賛助会員の入会について
- (2) 平成28年新年名刺交換会の開催について
- (3) 平成28年5月第64回通常総会の開催日程について
- (4) 県土整備部との意見交換会の議題について
- (5) (公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構からの協力依頼について

平成27年度第7回理事会

1 開催日 平成27年12月17日

2 開催場所 協会事務局

3 協議事項

- (1) 地区懇談会の開催について
- (2) 平成27年度永年勤続優良従業員表彰の推薦について
- (3) 1級実地施工管理技術検定受験対策講習会受講者の合格率調査について

委 員 会

1 総務委員会

総務委員会は、委員長以下8名の委員で組織され、この1年間に9回の委員会を開催し、総会・理事会の開催、会員の入・退会、平成27年度事業計画・予算、県との行政懇談会等要望活動、地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰、会報の作成、会員増強対策などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



総務委員会開催

2 技術・安全委員会

技術・安全委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、この1年間に7回の委員会を開催し、技術講習会、1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会、安全衛生推進大会、安全衛生優良工事表彰、災害対策緊急連絡体制の整備、こども110番の車パトロール事業、事業所における防犯責任者の設置、近畿6電業版BCP（業務継続計画）の作成などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



技術・安全委員会開催

3 経営委員会

経営委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、この1年間に7回の委員会を開催し、インターンシップの受入、ものづくりコンテストへの特別審査員の派遣、県管理道路河川等公共施設愛護活動、但馬まるごと感動市への参加、経営講演会、分離発注の陳情活動、社会保険未加入対策のフォローアップ対策、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会への参画などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



経営委員会開催

5 事業報告 1（総務委員会関係）

県との行政懇談会

- 1 日 時 平成27年7月27日（月）
10時30分～11時50分
- 2 場 所 ひょうご女性交流館 501号会議室
- 3 出席者 兵庫県県土整備部
 県土企画局長 尾田 博明
 住宅建築局長 小南 正雄
 県土企画局総務課建設業室長
 林 雅彦
 建設業室建設業班長
 大植 和人
 契約管理課長 竹田 安広
 契約管理課副課長 前田 憲輝
 契約管理課入札制度班長
 野竿 拓哉
 契約管理課契約班長
 黒田 季彦
 技術企画課副課長
 宮永 和幸
 住宅建築局設備課長 古結 丈司
 設備課副課長 古川 詞朗
 営繕課副課長兼設備課副課長
 井上 英幸
 設備課設備技術・企画班長
 城嶽 芳朗
 設備課同班主任技術専門員
 荻野 秀樹
 設備課同班主査 藤原 京子

- 一般社団法人兵庫県電業協会
 会 長 平井 伸幸
 副 会 長 小山 恵生
 副 会 長 前田 潮
 副 会 長 山口 節夫
 理 事（総務委員長） 合田 吉伸
 理 事（技術・安全委員長）
 大川康太郎
 理 事（経営委員長） 小坂 佳秀
 理 事 立山 欽司
 専務理事 北野 信雄
- 一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会
 会 長 山口 敬三
 副 会 長 原田 高幸
 副 会 長 山口 潤一
 理 事（総務委員長） 橋本 白民
 理 事（技術環境委員長）
 原田 猛
 理 事（広報委員長） 山本 繁之
 理 事（経営開発安全副委員長）
 山本 正幸
 理 事（未来ビジョン委員長）
 高井 豊司
 理 事（技術環境副委員長）
 平岡 秀文
 専務理事 高磯 善光



尾田局長挨拶



懇談会始まる

○ 尾田県土企画局長 開会あいさつ（要旨）

（一社）兵庫県電業協会、（一社）兵庫県空調衛生工業協会の皆様方には、平素から県政の推進にご理解とご協力をいただき、また県有施設の設備工事を通じまして、安全・安心なまちづくりなどの県政課題にご協力を賜っております。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、建設業界を取り巻く状況というのは、予算は増加してきておりますが、長い間の公共事業の抑制によりまして、皆様方の業界においても会員や従業員が減少してきているでしょうし、高齢化が進み、若い人もなかなか入ってこないという状況に置かれています。増加する公共事業に応じたいが、なかなかそうはいかないという声もよく聞きます。そんな中で最大の課題は、建設事業に従事する人材の確保ではないかと考えています。

県におきましても、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会を立ち上げ、皆様方の参画を得て、若年層の入職の促進に努めているところでございます。今後ともご協力を得て、様々な取組みを進め、その効果が出るように頑張っていきたいと思っております。

○ 主要事業説明

- （１）平成２７年度電業協会事業計画について、平井会長から説明を行いました。（内容省略）
- （２）平成２７年度空調衛生工業協会事業計画について、山口会長から説明を行いました。（内容省略）

○ 懇談会議題（意見交換）

１ 節電・省エネ・防災対策に繋がる設備予算の確保について

東日本大震災による原子力発電事故の影響等により、国内の原子力発電所が停止し、今後、厳しい電力需給ギャップの発生が予想されています。

国等では、節電・省エネ・防災対策が喫緊の課題とし、節電目標の達成に向け総合的な対策を実施することとし、それぞれの施設の適正冷房、防災にも配慮した施設省エネ改修等に取り組まれています。

一方、空調衛生及び電気工事業界は、快適な居住空間と、工場などの生産活動に不可欠な施設を提供する使命を果たす一方で、設備の設計、施工、運転・管理から設備の廃棄に至る活動を通じて、化石エネルギーの消費、温室効果ガスの排出、石綿含有物の発生及びフロンガスの放出などを削減又は防止するという大きな社会的使命を負っていると考えています。

このため、国等のこのような先見性を持った取り組みに感謝しているところでありますが、引き続き、電力不足や、環境、防災への不安等に陥ることなく、県民が安心して暮らせるよう、計画的な環境対策に繋がる設備予算の確保をお願いします。

特に、節電・省エネ・防災対策として、学校などの公共施設のトイレの洋式便器への転換とともに、洗面所・トイレなどへの節水型機器の導入や蓄電池付太陽光発電設備導入の推進をお願いします。

なお、従来からお願いしているところですが、県立学校のトイレの洋式化が余り進んでいないのではないかと感じております。単に、和式を洋式に変更するだけでなく、節水、省エネ機能を施した設備に変更するなど、トイレ環境全体の整備を強化する必要があるのではないかと考えますが、いかがでしょうか。そういった観点からも、老朽化が進んだ県立高校のリニューアル計画について、併せてご教示をお願いいたします。

また新しい試みとして、公共公益施設等、学校

のトイレについても、政府の方針により日本トイレ大賞が設けられその対象とされていますので、快適なトイレ整備を進めていただきたいと思います。

回 答 設備課

本県では、温室効果ガス排出量を削減するため、県施設設備の省エネ化改修事業や再生可能エネルギーの導入促進に向けた事業を実施しており、今後とも省エネ化、自然エネルギー利用、長寿命化、ユニバーサルデザイン、防災・減災対策等に配慮して施設整備を進めていきます。県有施設の新築・改修時には、照明器具のHf化やLED化および節水機器の採用、最近では温水洗浄便座や太陽光発電設備の積極的な導入を進めていくこととしています。

蓄電池付き太陽光発電設備の状況については、県立高校において平成25年度7校、26年度7校設置し、本年度も8校に整備することとしており、今のところ災害時の避難所となる箇所を整備を進めています。

県立学校のトイレについては、配管等も含めて老朽化したものが多くっており、改修時には、学校の要望を踏まえて、便器の洋式化、人感センサー付やHf化の照明器具に取替えるなど、省エネ化機能を付加するよう努めています。

しかしながら、現状では、児童生徒の安全性の確保を最優先して、平成30年度末までは耐震化の完了に力を注いでおり、その後は、トイレをはじめ設備機器の機能向上・更新などを含めた施設の改修に順次着手できるよう、国の「インフラ長寿命化計画」に基づき、県立学校の「施設管理計画」を策定していくこととしています。

2 建設産業における更なる人材の確保対策について

県におかれては、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会活動をはじめ社会貢献評価点数においても若年技術者の新規採用に対して加点措置を行うなど、若年者の建設産業への入職促進対策に積極的に取り組まれていることに感謝しております。

そのような中で、人材不足が顕在化する企業向けの、いま一層の対策として次のような提案をいたします。

(1) 若年労働者の不足対策としての就業・教育のリレーションシステムについて

工業系高校（必ずしも限定しなくても良い。）卒業後に2～3年、一度社会に出て我々の業界で働いてもらって収入も得、その後大学への進学を希望する人には、県立大学などへの優先入学枠を与えるというコースを新設するという、いわば新たなキャリア形成の仕組みが考えられないかというものです。

企業にとっては、2～3年社員として技術を教え、仕事に興味をわき、そのまま会社に残ってもらえれば若年労働者の不足対策に繋がりますし、社員にとっては実社会での就業を糧に更なるキャリアアップを望みたいとなれば、優先的な大学への進学チャンスが準備されているというものです。

従業員の高齢化と若年者の入職難に直面する建設業界として、将来このような発想も受け入れていただければ有り難いという観点から提案するものです。

回 答 建設業室

兵庫県立大学では、一般入試のほか推薦入試なども実施されていますが、工学部の推薦入試では、社会人経験者の募集は行われておらず、一部の学部を除いて大学全体的には社会人枠は設けられていないようです。

なお、大阪の私立大学では、広く社会人を対象にした入学枠が設けられている例があります。提案の内容について所管課に申し伝えます。

(2) 建設業に従事する若年者・女性への入職支援について

建設業界の人員不足に対応していくためには、若年・女性のマンパワーに大きく依拠していかなければならないと考えます。そこで、例えば高卒（18歳～25歳）を対象とした若者を雇

用した会社に補助金・助成金を交付する、或いは税制面からの優遇措置を実施するなどの大胆な施策対応が考えられないでしょうか。

建設現場のイメージを改善し、若年者、女性働きやすい職場環境づくりについても、引き続き、なお一層の積極的なご支援をお願い申し上げる次第であります。

回 答 建設業室

県では、若年者の入職促進として、新たに若年技術者を採用した建設企業の技術・社会貢献評価制度の加点を行うこととし、この4月に届け出を受け付けさせていただきました。

また、「地域人づくり事業」において、若年の未就業者を期間雇用した場合に助成を行っており、本事業を活用して電業協会の会員においても、現在1名を雇用されています。この事業は平成27年度限りですが、国の地域創生に係る交付金事業で同様の助成メニューがあると聞いていますので、来年度に向け今後検討していきたいと考えています。

若年者、女性が働きやすい職場環境づくりへの支援としては、兵庫労働局の各種の助成金制度がありますし、さらに国交省も女性の雇用支援に対する助成金制度を今年度から新たに設けており、その活用も検討していただければと思います。

税制については、全国的なことでありますので、国等の動きを見守っていきたいと考えます。

3 日本電設工業展への工業系高校生の招待について

電業協会では、2年に1回、インテックス大阪で開催される全国規模の電設工業展に県下の工業系・電気系学科の高校生を、バスを借り上げて招待する事業を平成10年度から実施しています。

この事業は、高校生に電設業界の最新情報に接してもらい、業界への関心を高めてもらうことをねらいとしていますが、26年度までで既に延べ23校、1,100名を招待しているところです。平成25年4月の一般社団法人移行時には、協会の社会貢献事業として公益目的支出計画事業にも

位置付け、今後とも積極的に推進していくこととしていただいております。

しかしながら協会の財政基盤では、年2校のバス借上代負担が限界であり、それ以上の高校が関心を示された場合、協会では対応できないのが現状です。協会としては、今後の人材確保を図る上でも、より多くの高校生に最新の電設事情に触れていただく機会を拡大したく、本年3月の県との意見交換の場でも話題とさせていただいた次第です。

その際、県のご理解をいただき、バス代負担について県民局予算も含め県としての予算措置に繋げていただける可能性もあるのではないかと受け止めさせていただきましたが、現時点における県のお考えについて、お聴きいたします。

回 答 建設業室

県民局の予算は、基本的には、例えば地域の高校生を地域の企業・工場等に案内し、地元の就職に繋げるというような県民局固有の課題に対応するという目的で措置されており、大阪での電設展の見学がその目的にそぐうのか、具体的に協議してもらえればと考えます。

なお、兵庫労働局には、建設労働者の現場見学会等の費用をバス代を含め助成する制度がありますが、その活用等も検討していただければと思いますが、県としても支援をしたいというスタンスですので、今後とも継続的に協議をしていきたいと考えています。

4 入札・契約制度の更なる改善要望について

(1) 制限付き一般競争入札における本店等所在地規制の緩和について

入札の参加条件として、主たる営業所の所在地により入札に参加できる県民局のエリアが規制されます。例えば、明石市の工事は淡路市からは参加できますが、比較的距離が近い神戸市からは参加できないようになっており、行政区割りにこだわるため歪（いびつ）な状況にあるのではないかと思います。

そこで、各地域における発注物件の件数を一

つの基準として入札参加できるエリアを設定するような規制緩和は考えられないでしょうか。

回 答 契約管理課

制限付き一般競争入札では、入札公告の際に、原則として応札可能業者が20者以上となるよう地域要件を設定しています。この設定に当たっては、県民局・県民センターごとに従来の指名競争入札の枠組みに大幅な変動が生じないよう配慮してきた経緯があり、それぞれの地域事情に応じた取扱いの変更については、慎重に対応する必要がありますと考えています。

回 答 設備課

地域要件の基本的な考え方は、工事場所がある県民局を中心として距離要件だけではなく、入札される方の平等性を考えまして応札可能業者数が概ね20社以上となるように設定しています。

神戸県民センターと東播磨県民局との間に壁が生じているのは、両地域とも登録業者数が多いことが大きな要因です。明石市内の工事に神戸県民センターが参加するとなると、平等性の条件である相互乗り入れの考え方からすれば、神戸市内の工事には東播磨県民局の業者が参加することになります。他の地区より入札参加可能者数が非常に多くなり、公平性が無くなってしまうと考えています。

発注物件の件数で地域を設定する方法についても、各地区の公平性が保たれるとは考え難く、また工事件数も各年度増減するため把握することは困難であり、今後も現在の方法を継続していきたいと考えています。

(2) 専任技術者の配置要件の緩和について

国交省においては、社会経済情勢の変化に対応した人材の効率的な活用を図るため、技術者配置に関する金額要件を緩和することを検討していると聞いています。

具体的には、現行制度では元請企業に対し、下請合計金額が3,000万円（建築一式は4,500万円）以上の工事に監理技術者の配置を

求め、また公共性のある建設工事については、請負金額が2,500万円（同5,000万円）以上であれば、元請・下請双方とも技術者を現場に専任で置かなければならないとしていることに対し、この金額要件について、監理技術者の配置を必要とする下請合計金額と、現場への技術者の専任配置を求める請負金額をそれぞれ引き上げることを検討しているというものです。

人材不足に悩む業界としては、人材の効率的な活用の観点から、この緩和措置の実現を望むところであります。

そこでこのような国の動きも踏まえ、また現行の工事施工の状況に照らし、専任技術者の配置要件についての県としてのお考えをお聴きいたします。

回 答 建設業室

ご発言のとおり国で検討中であります。すでに会議等の資料等でも方向性が示されており、今年度の秋頃を目途に政令改正が予定されています。国で決まれば県としてその運用を行うこととなりますので、国の検討状況に関する情報収集に努め、制度改正が行われた際には、適正に対応してまいりたいと考えています。

(3) 配置予定技術者の施工実績要件の緩和について

入札公告において、配置予定技術者は、例えば〇〇年度以降に、施工実績を有することを求める工事の施工経験を有すること、との要件が付される場合があります。

しかしながら、企業としては当該の工事实績があるのですが、資格者が定年等で退職して人材が不足するという事例が発生してきており、この問題は業界として今後の大きな懸念材料であります。

そこで何らかの要件緩和措置が考えられないでしょうか、お聴きいたします。

回 答 契約管理課

工事規模が大きい一般競争入札と公募型一般競

争入札では、入札参加者の資格設定をする際に、企業及び配置予定技術者の技術的適性を判断するため、過去15年間に当該建設工事と同種又は類似の工事について、工事が完成し、その引渡しが完了したものの施工実績を入札参加者と配置予定技術者に求めているところです。

なお、この配置予定技術者に求められる経験については、技術的难度の高い工事、困難な作業条件の下で施工する工事等の場合を除き、経験時における監理技術者等の役職による限定を設けておらず、現場代理人等でも認めているところです。

回 答 設備課

制限付き一般競争入札は、全国的には技術者と会社に施工実績要件を求めています。兵庫県では、設備工事においてそれを求めています。公募になった場合は、重要物件として、技術者にも会社にも求めています。

ただし、設備課が発注するものについて全国と比較すると、全国は同規模面積とするところを面積的に緩和しており、また公共施設に限定されることが多い中、民間施設にも対象を拡大し、また、ほぼ全面的な改修工事は新築と同様の工事として認めています。

更に、技術者の実績期間を国が過去10年間で標準としているところを15年間に拡大するなど緩和を図っているところです。

(4) 発注時期の平準化について

建設業界においては、従事作業員の高齢化、若年層の就業定着の減少などにより、工事に従事するマンパワーが不足する状況が続いており、工事物件が集中すると現場代理人、作業員が思うように集まらず、積極的に入札に臨めない状況にあります。

つきましては、県が直接発注し、関係する工事については、計画的に入札手続きをとっていただくなど、出来る限り発注時期が一時（いつとき）に集中しないようご配慮をお願いいたします。

回 答 設備課

工事発注の平準化については、県においても予算や事務の平準化に繋がることになるため、大変望ましいことであると思っています。ただ昨年度はH26年2月補正の緊急経済対策事業により、昨年の11月からこの1月にかけて設備関係の発注が30件ほどと大幅に増え、協力いただいた経緯がありますが、今年度は年間ほぼ均等に分散している状況です。

ただし、今後も耐震化事業や緊急経済対策事業を早期に進める必要がある場合など、施策上及び予算上の制約により発注時期が重なることもあろうかと思いますが、できる限りの平準化に努めていきたいと考えています。

(5) 内訳書の取扱いについて

複合単価で示す内訳書は、あくまでも参考内訳書との認識をしていますが、行政の方より全て網羅するように指導されています。複合単価と実勢単価とでは、特に数量等の少ない時などに全く合わないケースがあります。また、予算をつくる際には、複合単価では意味をなしません。

以上の理由により図面と参考内訳書による自社見積書の対応とさせていただくことは出来ないでしょうか。内訳書についても、電子入札にて添付できるようお願いいたします。

回 答 契約管理課

工事費内訳書については、工事の入札に際して、見積能力のないような不良・不適格業者の参入を排除し、併せて談合等の不正行為やダンピング受注の防止を図る観点から提出を求めているところです。従来から兵庫県独自の取組として提出を求めており、入札公告時にお示ししておりましたが、昨年度公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律が改正され、その第12条の規定に基づき、提出を求めているところです。

工事費内訳書の項目については、入札公告時の配付資料に記載のとおり、自己積算を原則としており、提出された工事費内訳書の内容により、談

合等の不正行為やダンピング受注の有無の確認のため、設計図書の全ての項目の記載を求めています。

なお、工事費内訳書を電子入札に添付できないかということについては、これまでも積算項目が少ない、内訳書の枚数が15枚程度ものについては、入札と同時に電子入札システムで提出を求めています。積算項目が多いものは、特に設備関係は設計書が分厚くなりますが、入札締切り後、短時間で内容確認が必要であることから、郵送又は持参による紙での提出を求めているところであり、ご理解くださいますようお願いいたします。

回 答 設備課

内訳書が15枚程度云々については、今のところ委託設計や昇降機のようなものに対してだけであり、公告の際にその旨記載しています。しかし、ほとんどの工事については、電子入札の添付として認めていないのが現状です。

複合単価については、全国的にそれによる積算が標準となっています。複合単価を参考内訳書に記載していただくことは、開札時に低入札価格調査物件や入札不落不調物件に該当した場合に、県の設計書と応札者の見積書を各項目比較し、精査するためにも必要と考えています。参考内訳書に記載が無ければ判断が困難となりますので、提出内訳書は、県の設計書の項目に合わせて頂きますようお願いいたします。

○ 小南 正雄 住宅建築局長 閉会挨拶（要旨）

本日は、両協会の方から現場としての生の声をお聴きするとともに、様々な分野について意見交

換をさせていただきました。

業界にとって、人手不足はある意味でうれしい悲鳴であったものが、相当深刻な悲鳴になってきたと受け止めています。特に若い人、女性を含めて如何に労働力として確保していくか、行政を含めての大きな課題と認識しています。

技術者の入札要件については、国の動きを注視しながら県としても引き続き検討していきたいと考えております。工事の平準化については、今年度緊急の補正が無ければ、平準化できるだろうと考えていますが、もし緊急で予算が組まれるということになればどうしても年度末に発注が集中してしまいます。その際には、どうかご理解をお願いいたします。

それと情報提供ですが、建築に関して、エネルギー関連の法律が7月1日に成立し、2年以内に施工される予定になっています。省エネ法の延長線上にあると考えていただいてもよいのですが、民間も含めて、建築に関して現在300㎡以上は届け出が必要で、基準に適合するようにという努力義務であるものが、2,000㎡以上の建築物に関しては、基準に適合することが義務付けられるというものです。県としても業界としても、この動きに即して行く必要があると考えております。



懇談会場

電設機器資材・空調機器・住宅設備機器・衛生機器・エレベーター

総 合 商 社



日製電機株式会社

本 社 〒670-0995 姫路市土山東の町14-10
TEL (079) 294-2221 FAX (079) 293-2979

○各事業所：大阪支社・神戸営業所・姫路営業所・加古川営業所・山崎営業所

<http://www.nissei-elec.com>

地 区 懇 談 会

会長、副会長など協会役員出席の下、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接協会運営に対する意見・要望をいただくとともに、会員間の交流を図るため、平成27年2月から3月にかけて県下各地区で懇談会が開催されました。

懇談会では、事務局から ①協会再生計画の推進状況 ②兵庫県の入札・契約制度と社会貢献活

動 ③平成27年度の事業展開 ④会員増強対策 ⑤若年者の入職促進対策 ⑥兵庫県建設産業団体連合会（仮称）の設立について説明を行い、協会運営に対する意見、要望について意見交換を行いました。

それぞれの開催状況は次のとおりです。

地区名	開催日時	開催場所	出 席	出席役員等
神 戸 (県外本店を含む)	平成27年3月20日(金)	神戸市男女共同参画センター	13	会長、前田副会長、専務理事
阪神南・北	平成27年3月4日(水)	ホテル「ホップイン」アミニング	12	会長、山口副会長、専務理事
東・中・西播磨	平成27年3月2日(月)	姫路・西はりま地場産業センター	14	会長、小山副会長、専務理事
北播磨	平成27年3月11日(水)	四ツ目旅館	7	会長、専務理事
但 馬	平成27年3月9日(月)	白菱電気設備(株)会議室	5	小山副会長、専務理事
丹 波	平成27年3月26日(木)	丹波技能訓練センター	3	山口副会長、専務理事
淡 路	平成27年2月25日(水)	(株)谷電気会議室	3	



神戸地区懇談会



阪神南・北地区懇談会



東・中・西播磨地区懇談会



北播磨地区懇談会



但馬地区懇談会



丹波地区懇談会

行政機関への協会PR活動

当協会活動を行政機関に周知するため、協会幹部や地区会員が県民局・県民センター等を訪問し、情報交換を行いながら協会活動のPRを行っています。

平成27年2月に阪神南県民センター及び阪神北県民局、8月には丹波県民局及び北播磨県民局を訪問し、特に県行政と関連の深い次の項目をはじめ分離発注などについて、行政機関幹部の理解を求めました。

- ① 県との防災協定の締結に基づく県有施設機能復旧対策応援業務
- ② 県管理道路河川等愛護活動やインターンシップの受け入れ、こども110番の車パトロール事業及び事業所防犯責任者の設置など社会貢献活動実施状況の報告
- ③ 分離発注の推進

訪問日	県民局・県民センター対応者	協会側訪問者
平成27年2月 4日	西上 阪神南県民センター長 阪出 西宮土木事務所長	会長、山口副会長、小坂理事 専務理事
平成27年2月 24日	多木 阪神北県民局長 松本 宝塚土木事務所長	平井会長、山口副会長 東仲理事、専務理事
平成27年8月 5日	柳瀬 丹波県民局長 安川 丹波土木事務所長	山口副会長、酒井理事 専務理事、地区会員
平成27年8月 6日	赤木 北播磨県民局長 戸島 加東土木事務所長	会長、前田副会長、小東理事 専務理事、地区会員



阪神南県民センター訪問（平成27年2月）



阪神北県民局訪問（平成27年2月）



丹波県民局訪問（平成27年8月）



北播磨県民局訪問（平成27年8月）

永年勤続優良従業員表彰

永年勤続優良従業員表彰は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる方を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する方（事業主及び家族を除く。）で次の3つの条件を満たす方です。

- ① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者
- ② 平成27年1月1日現在において、満45歳以上で、かつ、会員企業に25年以上継続して勤務する者
- ③ 正社員又は週30時間以上勤務の非常勤の従業員

各会員から推薦のあった候補者を選考委員会及び理事会で厳正に審査の結果、次の5名の方を平成26年度受賞者として決定し、平成27年5月21日（木）第63回通常総会において平井会長から表彰状と記念品が授与されました。

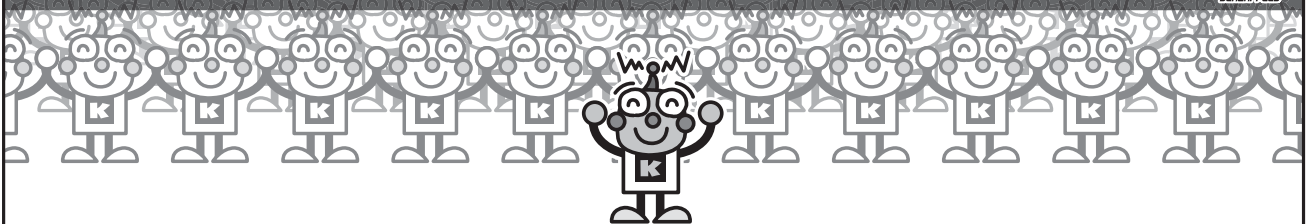
（受賞者）

井浦良平（四国電設工業株式会社）、橘 史雄（ミナト電気工事株式会社）、寺崎良洋（平尾電工株式会社）、福山正義（尼崎電機株式会社）、森 裕恭（松尾電設工業株式会社）の各氏



表彰式

「快適」で「エコ」な電気設備を まるごと提案 いたします。



電設資材総合卸・パナソニック代理店

小林電工株式会社

URL : <http://www.k-denko.co.jp/>

技術講習会

次代の電気設備業界の中核を担う人材を育成するため、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した技術講習会を計画的に開催しています。

平成27年2月は、日頃協会活動にご支援頂いている賛助会員と連携し、また8月には(一社)日本電設工業協会の人材育成支援事業を活用して2コースを実施しました。

[平成27年2月講習会]

三菱電機住環境システムズ株式会社から講師を招へいし、「電力システム改革に向けたEMS提案(事業機会)」をテーマに、平成27年2月26日神戸市内兵庫県中央労働センターで開催しました。

講師は、同社関西支社商品本部スマート電化推進課長にお務めいただき、多様な資料を駆使しつつ、電力システム改革の全体像と改革が市場に与える影響、創エネ等エネルギー制御の動向に立脚

したEMSの方向性、それを見据えた新技術・新製品開発について講義が行われ、会員会社の役員・幹部クラスを中心に29名の参加がありました。

より低廉な電気料金の設定や電気使用の効率化に向けて、EMSに係る新たな投資、事業機会の誘発が想定される中で、電気設備を取り巻く技術環境の動向を改めて確認し、今後の事業機会を考える上で大いに示唆を受けた講習会となりました。



開会挨拶



講義始まる

[平成27年8月講習会]

日本電設工業協会から講師の派遣を受け、「現場管理業務のポイント」をテーマに平成27年8月28日神戸市内兵庫県中央労働センターで開催しました。

講師は、株式会社きんでん技術本部技術教育チームや同社神戸支店の安全品質保証チーム、工事部の第一線で活躍されている3人の方々にお務めいただきました。現場管理の基礎知識として求められる建設業法の規定、管理業務の概要など制度的、

枠組み的な項目から始まり、管理業務を「施工技術管理」、「工程管理」、「資材管理」、「品質管理」、「安全管理」、「労務管理」及び「原価管理」に分けて、各管理の対象と管理の意義、具体的業務の種類・内容、管理の手法等について、重要ポイントを押さえつつ実践的に講義が行われました。

会員企業から参加した44名の受講者にとって、日常、業務に追われる中で、現場管理のあり方を改めて総合的、体系的に学ぶ機会となりました。



講義の様子

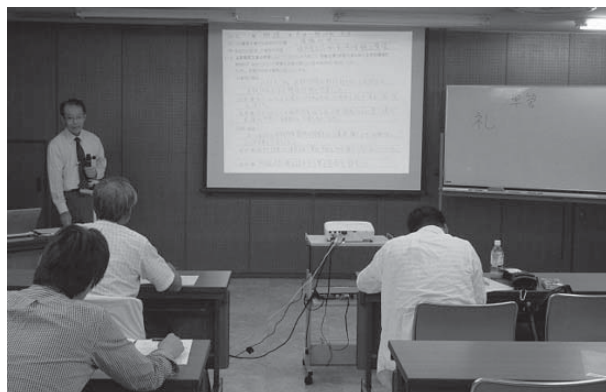


熱心に聴講

平成 27 年度 1 級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会



開講あいさつ（実地）



講習の様子（実地）

近年、建設工事の施工技術の高度化、専門化、多様化が一段と進展してきており、建設工事の円滑な施工と工事完成品の質的水準の確保を図る上で、施工管理技術の重要性がますます増大しています。

この様な状況に対応して、国土交通省は、建設工事に従事する者の技術力の向上を図るため、建設業法第 27 条に基づく技術検定を実施しています。合格率の低いこの検定試験に対応するため、

当協会では 9 年前から 1 級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会を実施しています。今年も従業員の皆さんが参加し易いよう、下表のとおり土曜日及び日曜日に開催し、受験対策を支援しました。

なお今回も、会員外に開放し、兵庫県電気工事工業組合組合員企業からも参加がありました。開催状況は次のとおりです。

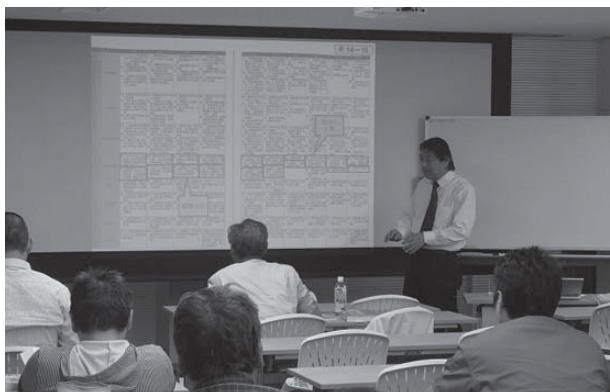
（学科）

講 習 日		内 容	場 所	人 員	講 師
第 1 回	4 月 4 日（土）	開講式・オリエンテーション、 電気理論・電気機器	兵庫県中央労働センター 201号室	20名 (内会員 17名)	パナソニックエ コソリューションズ創研(株) 田中 英二氏 湯川 正氏
第 2 回	4 月 5 日（日）	構内電力設備			
第 3 回	4 月 11 日（土）	構内通信設備・発電変電設備 送配電設備			
第 4 回	4 月 18 日（土）	送配電設備・機械関連・土木建築 関連・建設関連法・消防防災 設備			
第 5 回	4 月 25 日（土）	消防防災設備・施行計画・工程管理 ・品質管理・安全管理	同 視聴覚室		
第 6 回	4 月 26 日（日）	電気関連法・労働関連法・その他 関連法・終講式			

(実地)

講 習 日		内 容	場 所	人 員	講 師
第1回	9月 5日 (土)	試験傾向・用語解説・工程表解説 記述問題 (解説と注意点)	神戸市教育 会館 404号室	16名 (会員のみのみ)	学科と同じ
第2回	9月12日 (土)	記述問題 (安全・工程・品質管理)			

講義はいずれも午前9時から午後5時まで

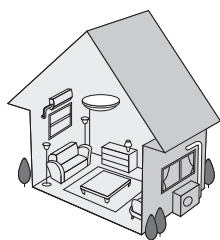


講習の様子 (学科)



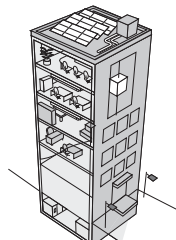
熱心に聴講 (学科)

豊かな快適環境を創造する INABA



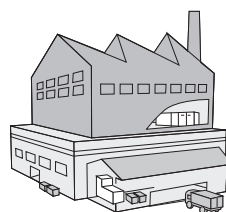
HOUSING
住宅・店舗

感性の時代にマッチした
生活シーンの実現を支援



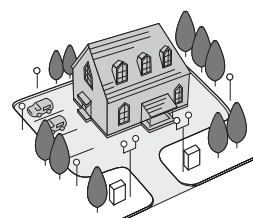
BUILDING
建物

インテリジェント化が進む
都市機能の円滑化



FACTORY
工場

生産の場に求められる
合理化対策に対応



PUBLIC
公共施設

快適な社会生活を形成する
都市づくりへの貢献

因幡電機産業株式会社

〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14 tel (06)4391-1781 fax (06)4391-1806
URL <http://www.inaba.co.jp/>

平成 27 年度安全衛生推進大会の開催



平井会長挨拶



会場風景

平成27年7月22日（水）午後2時から兵庫県農業共済会館7階大会議室において、平成27年度安全衛生推進大会が会員109名の参加のもと、盛大に開催されました。

この大会は、会員の安全活動を強力に推進し、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定

着を図るため毎年実施しているものです。

まず当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、平井会長の挨拶に続いてご来賓の兵庫労働局労働基準部福田安全課長及び兵庫県県土整備部住宅建築局古結設備課長からご祝辞を頂戴しました。



兵庫労働局福田課長挨拶



兵庫県古結課長挨拶

続いて、大川技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり、表彰式に移りました。表彰は、国・県・市等から直接受注し、平成26年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを対象として、17名の現場代理人に平井会長から表彰状及び記念品が授与されました。

引き続き、出席者を代表して杉本電気工事株式会社の米倉洋一さんが安全宣言を行い、山口副会長の閉会のことばで第1部は終了しました。



表彰状授与



安全宣言

休憩時間を挟んで開催された第2部の安全講話では、中央労働災害防止協会近畿安全衛生サービスセンター専門役・安全管理士 本田 篤仁氏から「転倒、墜落・転落災害防止に向けて」をテーマに講演をいただきました。講演では国で重点事項として取り組まれている転倒防止対策をはじめ、

墜落・転落防止対策について、イラストを活用した分かりやすい資料に基づき総合的、体系的に講話をいただきました。

また関連して、身体機能の低下による労働災害を防ぐためのセミナー等について情報提供がありました。



安全講話

平成 27 年度 安全衛生優良工事表彰受賞者名簿

No.	会員名	受賞者 (現場代理人)	工 事 名	発注者
1	杉本電気工事(株)	米 倉 洋 一	山麓バイパス平野トンネル他照明設備 更新工事	神戸市道路公社
2	コガセ工業(株)	石 山 信 明	布引トンネル照明設備更新工事	神戸市道路公社
3	庄野電気工事(株)	久 保 伸 侍	平成26年度地域提案に伴う時計、照 明設備設置工事	伊丹市
4	(株) し ん こ う	中 村 修	工業技術センター環境技術センター棟 (仮称) 耐震補強その他電気設備工事	兵庫県
5	(株) 小 川 電 設	石 川 勝	市内一円公益灯LED化工事	芦屋市
6	オーケイ電設(株)	林 政 博	丹波市公共施設急速充電器設備工事	丹波市
7	日光電気工事(株)	松 本 富 男	湊川公園駅照明器具他改修工事	神戸市
8	西部電工(株)	松 浦 敏 夫	姫路市立大津茂小学校太陽光発電設備 設置工事	姫路市
9	新電機工業(株)	滝 本 哲 也	妙法寺小学校受変電設備他改修工事	一般財団法人 神戸市すまいまち づくり公社
10	旭電気工業(株)	小 西 寛	神戸大学(深江) 大学会館・食堂電気 設備改修工事	国立大学法人 神戸大学
11	松尾電設工業(株)	下西ノ園 久司	若宮小学校太陽光発電設備設置他工事	神戸市
12	東洋電気工事(株)	尾 板 利 幸	(仮称) 小寺住宅電気設備工事	神戸市
13	東和電気工事(株)	前 田 等	兵庫西流域下水汚泥広域処理場受泥棟 電気設備改築工事	兵庫県
14	サン電設工業(株)	岡 野 裕 義	(仮称) 兵庫区北部東・中央区統合小学 校新築電気設備工事	神戸市
15	栄興電機工業(株)	岡 村 嘉 之	佐野地区佐野太陽光発電施設設置工事	兵庫県
16	中佐治電工(株)	足 立 幸 宏	県営西宮櫛塚住宅第3期電気設備工事	兵庫県
17	藤井電機(株)	中 島 一 幸	中西条太陽光発電施設設置工事	兵庫県

以上 17 名

こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業

兵庫県では地域社会を構成する様々な主体が連携を深め、犯罪の防止活動への取り組みをはじめ安全で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指して、「地域安全まちづくり条例」が平成18年4月1日に施行されました。

当協会は、積極的にこの活動に取り組んでいこうと平成20年3月には、こどもに対する凶悪又は卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、「こども110番の車」パトロール事業を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、会員企業の事業用車輛に貼付してパトロールして

いただくもので、現在128社が参加し、324台をパトロール車として登録しています。

更に会員企業が「企業市民」として地域安全まちづくりに対する貢献が期待されているとの呼びかけのもと、平成24年4月から「事業所における防犯責任者」の設置を進めてきました。現在30の会員事業所に防犯責任者を設置しています。

また、「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」にも参画して、行政機関や他団体と協調した運動を展開し、犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に努めています。



こども110番の車ステッカー



防犯責任者設置事業所ステッカー

ただでんは、「電気・環境・エネルギー」の事業を通じて、快適環境創造の百年企業を目指します。



ただでん

人の為に。人から始まる。人が原点。

本社 〒535-0011 大阪市旭区今市1-15-15 TEL:06-6954-6821(代)
神戸支店 〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-2-20 TEL:078-291-4077(代)

災害対策緊急連絡網情報伝達訓練

都市の直下を襲った阪神・淡路大震災、津波浸水による多大の犠牲をもたらした東日本大震災、大規模な土石流の発生や人口密集地での河川の氾濫など、地震、風水害等に起因する大規模な災害が頻発しています。

社会インフラである電気の安全・安心な利用を使命とする電業協会として、災害時において最優先の対応が求められる電気設備の復旧に貢献していくため、災害対策緊急体制を確立し、全会員を網羅した災害対策緊急連絡網を整備しています。毎年2回、1月17日と9月30日には、「災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」を実施し、緊急連絡網の稼働性の維持・向上に努めています。

また、平成２６年９月訓練に引き続き、１月１７日近畿６電業協会間で緊急情報伝達訓練を行いました。

これにより、緊急事態発生時には、協会会員の持てる力を総合化し、有効な初動対応に資するとともに、兵庫県や近畿6電業協会と締結した災害応援協定の実効性の確保に繋げていくこととしています。

(兵庫県との協定「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」)

災害時に対策本部等が設置される庁舎及び県立病院を対象に、災害により施設の電気設備等に作動不良等の異常が発生した場合に、復旧のための人材の派遣、該当箇所の点検及び応急的な復旧作業などを定めており、平成１８年１２月１日知事と協会会長の間で締結されました。

(近畿6電業協会との協定「災害時等における相互
応援に関する協定」)

災害で被災した府県域独自では十分な対応措置が困難で広域の応援を必要とする場合に、近畿の6電業協会（福井県電業協会、滋賀県電業協会、京都電業協会、兵庫県電業協会、奈良電業協会及び和歌山電業協会）が応急対策に必要な人員の派遣や資機材・物資の提供等を相互に応援することなどを定めており、平成21年10月26日近畿6電業協会の会長間で締結されました。

[illegible]

(注) 地区名の下は地区長、◎印は代表地区長
140社(平成27年12月現在)

災害対策緊急連絡網

インターンシップの受け入れ

高校生の教育活動の一環として、産業の現場などで学習内容や進路に関連した就業体験を実施し、生徒が目標を持って主体的に進路選択ができるようにするとともに、生徒に夢を実現する力を身につけさせ、電気設備業界の次代を担う人材を育成するため、平成12年度からインターンシップの受入を行っています。

本年度は、次のとおり兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼のあった7校、71名を会員会社36社で受け入れ、生徒は各社の指導のもと、総務、設計、積算、現場管理、現場作業などの業務を体験しました。

1 県立豊岡総合高等学校 電機応用工学科

ア 人 員 2年生4名

イ 受入期間 平成27年8月3日（月）
～5日（水）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
白菱電気設備株式会社	西田 侑馬、中嶋 晟也
藤井電機株式会社	大梅 友揮、上谷 光平
2社	4名

エ 生徒の感想

3日間のインターンシップでは、仕事に関する貴重な体験や、社会のルールを教えて頂きありがとうございました。私は進路について明確な目標がなく、とりあえず電気関係の職業につければという漠然とした気持ちでいました。インターンシップでは、社員の方々から将来役立つことを教えていただきました。特に一番心に残ったのは「若いうちにたくさんを経験しなさい。」という言葉です。今、私が学校生活の中で、受けている授業や資格取得など、すべてが将来仕事をするための準備であることが、体験を通じてわかりました。生きていく中で今が一番大切なんだということを深く感じました。

また、具体的に仕事内容を学び、私にとって貴重な体験となりました。一つは、熱中症に気



を付けることです。熱中症は室内でも、室外でも起こり得ることで、しかも自覚症状もなく、急にくることなので、作業現場では念入りに教えられました。私は今まで熱中症の危険性については、考えていなかったもので、今後は、水分をこまめに取りなどの対策を立てようと思いました。

二つ目は体験させていただいた現場での作業です。電気の仕事については、私自身は、電気設備の設置や管理の仕事をイメージしていましたが、実際にはケーブルの接続が主な仕事でした。学校の実習で使用していた電線よりも、かなり太いケーブルを使っており、電線管に通すだけでも大変な作業でした。そして、作業中は大きな声をだしたり、緊張感のある中で作業が進められることがわかりました。体力だけでなく、メンタル面でも強さが要求されると感じました。

三つ目は社会人としてのマナーです。年配の方への礼儀やあいさつ、そして人の話をしっかりと聞くことを教えられました。私自身、インターンシップ期間中、あいさつが出来ていないと感じました。多くの方と共同で仕事をするうえで、まずあいさつすることが基本であり、とても大事なことであることを痛感しました。今後は、私の方から積極的にあいさつできるようにしていきます。

この体験で学んだことを活かして、進路実現

に向けて努力していきたいと思います。藤井電機の社員の皆様には、ご多忙の中いろいろお世話になりました。本当にありがとうございました。(大梅 友揮)

2 神戸市立科学技術高等学校 電気情報工学科

ア 人 員 2年生4名

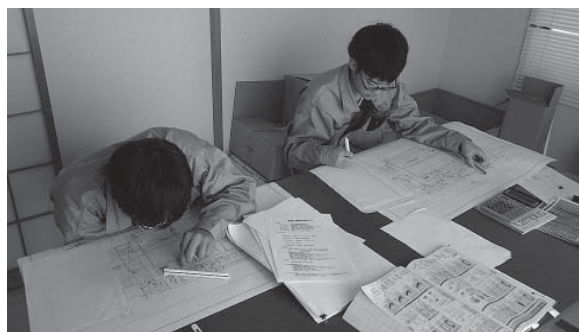
イ 受入期間 平成27年8月17日(月)
～19日(水)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
西部電気建設株式会社	陣内 海斗、細見 昌利
ダイトウ電気工事株式会社	西 清春、溝口 翔太
2社	4名

エ 生徒の感想

今回のインターンシップを通して、安全に対する意識を再確認するとともに、仕事に対する責任感について知ることができました。よく学校などでも、安全についての話を聞きます。しかし、それを実行できる人がどれだけいるのでしょうか。今まで運が良かっただけではないのでしょうか。と問いかけられると心当たりがあると思います。事故を避けるためには、事故を予想した対応をして備えることをすれば、ほとんどが防げます。これを励行することをこれからの実習にも生かしていけるので意識して取り組んでいけたらと思います。2日目、3日目の現場の作業では実際に簡単な作業をやらせてもらいました。例えば、その中の作業の一つで図面の一と現地を照らし合わせて、そこに何を施工するかということを描くという作業を行った。もし、自分が高さや位置などを間違えてしまえば取り返しのつかない作業や、見積もりなど会社の利益に関わってくるようなことを学び、ミスなど



が本当に許されないことがわかった。学校では許されることも会社では許されないという学校と社会の違いを感じることができた。3日間は長いと思っていましたが本当に早く過ぎました。まだまだ知りたいこと、学びたいこと、体験したいことが見つかり、これからの勉強に生かしていきたいと思います。このような仕事について一層興味を持つことができてよかったです。(溝口 翔太)

3 県立西脇工業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生4名

イ 受入期間 平成27年8月18日(火)
～20日(木)の3日間
平成27年8月24日(月)
～26日(水)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
銭屋電機株式会社	市位 勇気、宇野 克典
中町電業株式会社	中塚 康仁
株式会社福田電気商会	長谷川颯太
3社	4名

エ 生徒の感想

3日間という短い間でしたが、仕事に対する見方、特に電気工事に対する見方大きく変わりました。

電気工事は、建物がある程度出来上がらないとできない工事で、建設工事が遅れると、同じように電気工事もズルズルと遅れてしまいます。でも、中間検査までに間に合わせなければいけないので、それに間に合わせるために必死に働かなければいけない大変な仕事です。そこで学んだことは、作業を安全にそして効率よくするためによく計画を立て、それを工事に携わる人全員に伝えることです。それで、電気工事を携わるにしても、そうでないにしても、報告することがとても大切だと思いました。

ほかに学んだことは、当たり前のことで、電気がどれほど危険かということです。僕の担当をしていた人は、ブレーカーを切るように仕事仲間伝えたのに、その仕事仲間が切り忘れていてそれで感電したそうです。こういう事故は



よくあるそうで、電気の危険性を認識しとけよと何度も言われました。電気工事には、キュービクル内の作業や配電盤、活線作業など危険な場所や作業がたくさんあるので、自分で確かめることも大切だとも教わりました。

上の事例であるように、頼まれたことをしなければ大きな損害を与えてしまうこともあるし、注意不足のために感電してしまうこともあるので、仕事に係る責任を感じました。それで仕事には大なり小なり責任が伴うので、計画を立てること、メモをすることや頼まれたことをできる限りするなど、責任ある行動を心がけたいと思いました。

最後に、インターシップを計画してくださった先生と事業所の方々に感謝したいと思います。
(市位 勇気)

4 県立龍野北高等学校 電気情報システム科

ア 人 員 2年生6名

イ 受入期間 平成27年 8月18日(火)
～20日(木)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
広陽電業株式会社	小幡 仁哉、塩本 奨
西部電工株式会社	平山聖太郎、森崎 広夢
播州電業株式会社	中村 善、山本 開斗
3社	6名

エ 生徒の感想

このインターシップでは、西部電工株式会社にお世話になりました。普段出来ないような現場体験や計装工事体験など、貴重な体験をさせてもらいました。また、西部電工株式会社は

龍野北高校の工事にも携わったと聞き、驚きました。実際の龍野北高校の図面も見せてもらい、この学校の設計についての興味も持てました。3日間だけでしたがとても楽しかったです。(森崎 広夢)

今回、インターンシップで西部電工株式会社にお世話になりました。初日は安全教育と会社概要の説明を受けました。電気の怖さを知ったときは電気工事が怖くなりました。2日目は実際に現場に行ってコンセントの取り付けと照明器具の取り付けをしました。学校ではできない貴重な体験をさせてもらってうれしかったです。3日目は龍野北高校をつくったときのお話を聞きました。自分たちの学校がどのようにしてできたかを知られて良かったです。初日は不安でいっぱいでしたが3日間とても楽しかったです。
(平山聖太郎)



5 県立兵庫工業高校 電気工学科

ア 人 員 2年生26名

イ 受入期間 平成27年10月28日(水)
～30日(金)の3日間

ウ 事前安全講習会

平成27年10月 7日(水)
(於) 県立兵庫工業高校

エ 受入企業等

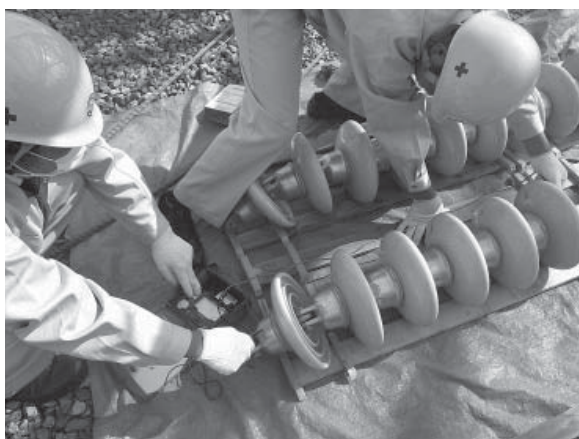
受入会員名	生徒氏名
旭電気工業株式会社	大本 裕人、宮地 洋太
株式会社カデックス	柴田 勝斗、瀬田宗次朗
甲南電設工業株式会社	濱島 弘武、富田 唯斗
株式会社甲友電気設備	久保田光一、本村 晶翔
新電機工業株式会社	西川 永暉、徳力 拓哉

杉本電気工事株式会社	住田 海都、笹野 将大
東洋電気工事株式会社	北澤 一輝、嵯本 英司
株式会社ナカケン	塚 洋瑞輝、瀧島 奨太
早水電機工業株式会社	細川 慎、三宅 一輝
船木電気工業株式会社	西 一樹、松下誠一郎
松尾電設工業株式会社	村井 仁、沢井 颯
ミナト電気工事株式会社	横山 貴司、上野 瑞希
株式会社三宅電気工事	岸川 翼、真壁 渉
13社	26名

オ 生徒の感想

私は、このインターンシップで学校での授業では体験することのできない、非常に貴重な時間を過ごすことができました。その体験の中でも特に印象に残っていることは、電線管の曲げ作業です。電線管を半径100[mm]に曲げるところ、私は97[mm]でした。これで良いのではと思いきや、正確に100[mm]になるまで挑戦をさせて頂きました。97[mm]は完成ではなく、指示された100[mm]でなければ完成ではないという仕事魂に感激し、このとき、私は「電気工事士って良いなあ。」と、思いました。

そして、もう一つ印象に残っていることは現場見学です。映像では感じることもできない緊張感、真剣さを感じることができました。作業をされている方々がひとつ一つの工程を丁寧に行われている姿に感動しました。とても貴重な体験をさせて頂き本当にありがとうございました。(久保田 光一)



6 県立尼崎工業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生24名

イ 受入期間 平成27年11月10日(火)
～12日(木)の3日間

ウ 事前安全講習会

平成27年11月9日(月)

(於) 県立尼崎工業高校

エ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	池島 洋貴、酒井 晴崇、 水口 亮
栄興電機工業株式会社	井上 寛巧、志方 慧祐、 山下 夏紀
株式会社小川電設	藪口 健人、中嶋 拓矢
共栄電器工業株式会社	江良 龍太、押川 怜次
四国電設工業株式会社	濱屋 大輔、濱寄 幸輝
庄野電気工事株式会社	濱田 明人、前川 智也
大日通信工業株式会社	長瀬 龍登、小永吉 航
株式会社ニューテック	河村 晶哉、森澤 優貴
平尾電工株式会社	稲田 幹太、河野 貴裕
山口電気工事株式会社	鈴木 優空、横山 昇平
ワタナベ忠電株式会社	森光 工、藤田 明輝
11社	24名

オ 生徒の感想

3日間のインターンシップを通して多くのことを学びました。

1日目の初めに、朝礼で自己紹介をしました。緊張していた自分たちに担当の方々はやさしく接してくれました。それから会社見学をし、現場体験をする昭和病院に移動しました。現在、昭和病院では改修工事を行っており、自分たちもその中で工事の経験をさせて頂きました。手元開閉器の穴あけや取り付け作業をしたのですが、いざ盤に穴を開けようとするとき中心の軸からずれてしまい、ドリルを真ん中に合わせても



ずれてしまいました。担当の方からは「垂直にしないとずれる」、「力で支えないといけないから難しい」と言われました。どんな作業でも気を抜かずに集中してやっていこうと思いました。

2日目は、主に蛍光灯と医療接地端子の配線を行いました。蛍光灯の配線は学校でもやったことが無かったので、一から丁寧に教えてもらいました。医療接地端子の配線についても、教えてもらいながら作業を行いました。一番驚いたことは、通常接地線は緑色の線を使用しますが、医療用の接地線は黄色の線を使用することです。この日は配線に関して詳しく学びました。

3日目の午前中は、図面で非常灯や感知器を確認して配線をしました。今まで簡単な図面を見て作業することはあったけれど、本格的な図面をみた瞬間に「難しい!」と思いました。午後からは本社に戻り、CADの体験をしました。最初にAUTOCADの基本操作を教えてもらい、その後に実際にコンセントを配置し作図をしました。学校ではJW-CADしか習っていなかったなので、学べて良かったです。

インターンシップではたくさんのことを学べて本当に充実した3日間でした。その中でも特に覚えていることは、作業を行うときは安全を第一にすることです。本社や現場の方、そして電業協会の方々から教わりました。怪我をすると自分以外にも周りの人たちに迷惑をかけることにつながります。その為、さまざまな場所での危険予知が大事だと思いました。(江良 龍太)



は、学校の実習でやっているのと全く違うということです。

インターンシップ実務では、お客様のお家に訪問して電気器具の取り換えやスイッチの取り付けをしてきました。また、外での作業では、養宜上交差点で電灯移設及び埋設電線を通しました。インターンシップ4日間の中で一番苦労したのが交差点での作業でした。3日目に雨で足元がおぼつかない中、作業は2日間かかりました。洲本郵便局では、レールダクト工事をしました。

インターンシップにおいては、学校では体験できない経験をしました。最初は見学をさせていただき、いざ実際に作業をやってみるとうまくいかないことが多くありました。危険もすぐに近くにありました。四日間でしたがとてもよい体験になりました。(大本誠也、西堀 敏弘)

7 県立洲本実業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生3名

イ 受入期間 平成27年11月16日(月)
～19日(木)の4日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社国益電業社	大本 誠也、西堀 敏弘
株式会社谷電気	梶田 晃生
2社	3名

エ 生徒の感想

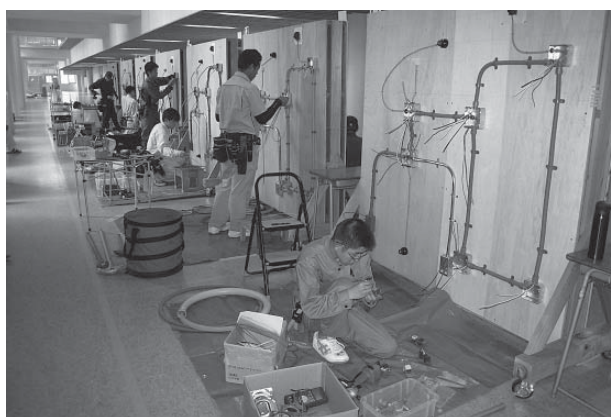
私は、このたびインターンシップで国益電業社に行ってきました。実際に行って感じたこと

高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣

兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会では、毎年度、工業系高校の生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技能の向上を図るとともに、専門家からの講評やプロとしての心構えを学び、今後の電気・電子教育の向上に資するため、「高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会電気工事部門」を開催しています。

平成27年度は、次の日程で兵庫県大会が開催されました。当協会では、人材育成事業の一環としてこのものづくりコンテストを支援するため、会員企業から特別審査員を派遣しました。

- | | |
|---------|---|
| 1 開催日時 | 平成27年7月19日（日） |
| 2 開催場所 | 兵庫県立龍野北高等学校 |
| 3 参加生徒 | 12校12名 |
| 4 派遣審査員 | 埴岡 達郎（西部電気建設㈱）
小山 修平（西部電工㈱） |
| 5 立会者 | 小坂 佳秀（経営委員会委員長） |
| 6 審査結果 | 第1位 県立龍野北高等学校生徒
第2位 県立姫路工業高等学校々
第3位 県立尼崎工業高等学校々 |



熱心に課題に取り組む生徒たち



特別審査員を派遣、経営委員長立会

すぐに

↑

信号線工事不要で
ビビットと交換！

手軽にビビット
調光 & 省エネ！

で

Panasonic

一体型LEDベースライト
iDシリーズ
PiPit 調光タイプ

NEW

ビビット

PiPit 調光

シリーズ

取り替えるだけで、調光できるLED照明

Panasonic LED

◎お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 近畿電材営業部
神戸電材営業所 / 〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町126番地 住友生命神戸シルクセンタービル4階 TEL.078-333-1006
姫路電材営業所 / 〒670-0055 兵庫県姫路市神子岡1-2-1 神子岡エイトビル4階 TEL.079-291-0228

Wonders!
by Panasonic

平成27年度経営講演会



講演始まる



小坂経営委員長開会挨拶

国においては、建設業における構造的な問題への対応策として「女性の更なる活躍の推進」を政策展開しようとしており、電設業界においても、女性の登用は今日的な経営課題として顕在化しつつあります。

平成27年度の経営講演会は、このような問題認識のもと、電設業界としてより多くの女性を受け入れていくため、女性の特性や価値観などに根ざした女性の目線から、今後の職場づくりや経営のあり方について提言を受けることを目的に、テーマを「女性の更なる活躍に向けた電気工事業経営者層への提言」として開催しました。

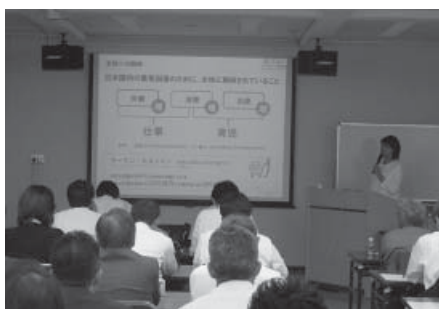
講演会は、10月23日、兵庫県中央労働センターを会場に、講師に㈱女ゴコロマーケティング研究所代表取締役／所長木田理恵氏をお招きして開催し、会員企業から経営者や幹部職員など36名の参加がありました。また、建設業関係報道機関5社からの取材も受けました。

講演では、女性の雇用促進の背景課題である日本の人口推移、労働力としての視点のみならず世界の消費を支配する女性の経済的パワー、結

婚、出産、仕事について統計・データから見える女性が置かれている姿などが講師の経験談を交えて語られ、女性の雇用促進の意義と課題が示されました。

そして、まず男女の価値観の違いを知ることから始めよう、その相互理解が相乗効果を生み新しい価値を創出する、価値観の違いは、女性のほめ方、叱り方にも影響する、女性の望む働き方自体も多様であることなど、女性の能力を引き出せるリーダーに求められる着眼点が提起されました。

女性の登用は、電設業界においても、今後の経営課題としてますます顕在化してくる中であって、出席会員からの、なるほどそうか、という多くの声に象徴されるように、様々な気付きがあり、今後の経営に大きなヒント、示唆を得る機会となりました。



女性への期待



前田副会長閉会挨拶

県管理道路河川等公共施設愛護活動

道路や河川などの公共施設は、それぞれの管理者が維持管理を行うことになっていますが、すべてについて完全に実施することは難しいところです。こうした状況を踏まえ、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を持ち、クリーンで安全しかも快適に利用できるよう公共施設愛護運動が県下各地で展開されています。

当協会は民による公益増進の担い手として期待

される一般社団法人として、平成27年度においても地区担当理事が中心となって、協会単独或いは建設業協会各支部等と連携して、次のとおり県管理道路河川等の公共施設愛護活動に取り組みました。

この事業は、平成20年度から取り組んでいるもので、今年度で8年目となります。

地区名		実施日	場所・作業内容	参加会員	参加人員
神戸		7月28日	河川清掃	33	45
阪神南	尼崎	6月4日	河川清掃	9	16
	西宮	6月1日	道路清掃	8	11
阪神北	伊丹	6月2日	道路清掃	3	9
	宝塚	6月2日	道路清掃	1	1
	三田	6月1日	ダム周辺清掃	3	6
東播磨	明石	6月4日	公園清掃	5	6
	加古川	9月29日	公園清掃	11	12
北播磨	西脇	6月1日	道路清掃	5	10
	加西	6月1日	道路清掃	3	3
	加東	6月1日	道路清掃	4	4
中播磨		10月22日	埠頭緑地清掃	14	16
丹波	丹波	6月3日	河川清掃	3	3
合 計				102	142



神戸地区の活動



阪神南地区の活動



東播磨地区の活動

コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加



ステージイベント



会員によるゴミの収集整理

但馬まるごと感動市実行委員会主催の「平成27年度コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」が平成27年11月7日（土）及び8日（日）の2日間、神鍋高原の県立但馬ドームで開催されました。

この事業は自然環境や地域産業など但馬ブランドや地域づくりに向けた取組を情報発信するとともに、様々な資源を活用したツーリズムを推進するため、「食・物産・観光」をテーマとした集客・交流空間として平成12年から開催されているものです。

平成27年度は、「～出会い・感動～夢但馬2014」の成果を継承・発展させていくため、地域が誇る資源や多彩な活動を引き続き地域内外に発信し、交流人口の一層の拡大を図ろうと、自慢の食と物産の出店、名物料理の実演・販売、ステー

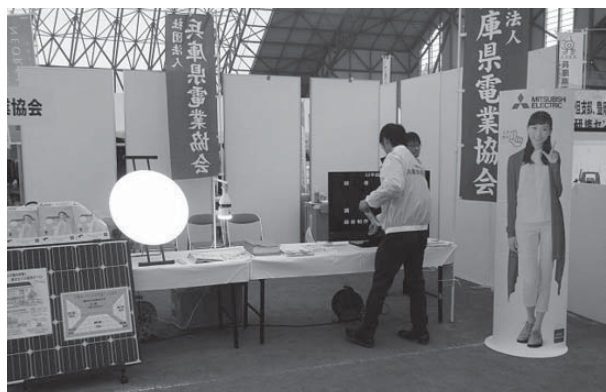
ジイベントや山陰海岸ジオパークフェスティバルなど多彩な内容で構成されました。

当協会は、実行委員会の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に参加しました。今年も会場清掃を担当し、但馬地区の8会員・8名が協会名の入ったスタッフジャンパーを着用して会場のゴミ収集整理作業に従事しました。

また、ボランティア参加団体にはPR用ブースが用意され、当協会は太陽光パネル、液晶テレビ、LED照明などの紹介を行うとともに、のぼり旗の設置や協会広報用のポケットティッシュ、協会パンフレットの配付により、兵庫県電業協会が「高度な電設技術で安心・安全な社会」づくりに向けた公益活動を行っていることを広くPRしました。



電業協会をPR



協会PRコーナー

8 3 委員会の平成 28 年度の主な取り組み

委員会で平成 28 年度に取り組む主な事業

平成 28 年度に各委員会で取り組む主な予定事業は、次のとおりです。

(1) 総務委員会

項 目	内 容	実施時期
1 総会・総会懇親会、新年名刺交換会	通常総会年 1 回開催、名刺交換会	5 月・29 年 1 月
2 理事会	年 8～9 回開催	
3 地区懇談会	協会運営の現状と課題等意見交換	2～3 月
4 県との行政懇談会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	7 月
5 県土整備部との意見交換会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	年 2 回
6 県民局等訪問	電業協会の事業内容等の説明・周知	随時
7 永年勤続優良従業員表彰	表彰者の決定（表彰は平成 29 年 5 月通常総会の席上）	3 月
8 会報作成配布	会報 No. 36 を発行	29 年 1 月
9 会員増強対策	170 会員を目標	通年

(2) 技術・安全委員会

項 目	内 容	実施時期
1 技術講習会	技術力向上を目的として年 2 回開催	7 月・2 月
2 施設見学会	年 1 回開催	4 月
3 1 級（学科・実地）電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	1 級電気工事施工管理技士の資格取得のための講習会（会員外にも開放）	学科：4 月 実地：9 月
4 安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と特別講話の実施	7 月
5 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	年 2 回実施	9 月・1 月
6 こども 110 番の車パトロール事業	継続して活動	通年
7 事業所における防犯責任者の設置	継続して実施・活動	通年
8 暴力団追放対策講習会	年 1 回開催	10 月

(3) 経営委員会

項 目	内 容	実施時期
1 工業系高校生のインターンシップの受入	電気系高校生のインターンシップを会員企業で受け入れ（7～8 校）	8 月～11 月
2 ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	県高校教育研究会工業部会電気系部会が行うコンテストに会員企業から審査員を派遣	7 月
3 分離発注の陳情活動	県民局、市町等への要望	随時
4 経営講演会の開催	タイムリーな経営課題をテーマに実施	10 月
5 社会貢献活動への積極的参加	県管理道路河川等公共施設愛護活動や但馬まるごと感動市等へのボランティア参加	通年
6 第 64 回電設工業展への電気系高校生招待	インテックス大阪で開催される全国規模の電設工業展に県下の高校を招待	5 月
7 社会保険未加入対策問題のフォローアップ	対策の進捗状況のチェックと問題点の把握、会員への周知	随時

青年部会のページ

1 第17回総会

平成27年度総会は、平成27年4月24日（金）15：30～16：30、神戸市勤労会館3階308号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。

詳細は以下の通りです。

会員総数：37名

出席会員数：29名（うち書面委任8名）

来賓出席者：＜協会＞ 平井会長

＜新聞社＞ 3名

議事：第1号議案 平成26年度事業報告の件

第2号議案 平成26年度収支決算の件

第3号議案 平成27年度事業計画の件

第4号議案 平成27年度収支予算の件

2 平成27年度組織構成及び委員会配属

平成27年度の委員会配属は以下の通りとなりました。

部会長	副会長	委員会	委員長
岡田 亮一 〈岡田電工〉	山口 寛 〈山口電気工事〉	事業委員会	難波 悌次郎 〈難波電話電気工業〉
	池田 佳隆 〈サン電設工業〉	総務委員会	福居 一道 〈コガセ工業〉
	高橋 良之 〈陵南〉	渉外交流委員会	尾崎 雅史 〈西部電気建設〉

※監査役 田谷 浩明（エイデン）

3 平成27年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成27年8月24日（月）14時より、ラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会を開催いたしました。

県設備課からは古結課長、古川副課長、横山班長、清水主幹をはじめ計8名にお越しいただきました。

また青年部会員26名の参加があり、あわせて総勢34名での開催となりました。

今年は、神戸学院大学 現代社会学部教授 中田敬司様をお迎えし、「リーダーシップ向上のためのパーソナリティー分析」と題して、講演を行っていただきました。今回は、例年から内容を新たにし、前半は参加型のパーソナリティー分析をグループ毎で行い、後半はその分析結果の解析を行って



講演の様子



パーソナリティー分析の様子

いただきました。

前半のパーソナリティー分析では、グループ全体で災害トレーニングを行い、リーダーシップの重要性や意志伝達の難しさを体験することができました。また、パーソナリティー分析では、Q & A方式による分析で、各人が持つ人格的特性と行動特性を解説いただきました。中田教授の気さくなお人柄もあり、とても活発な内容とすることができ、また、参加型であったため、設備課の皆様との交流も深めることができたように感じました。

最後に古結課長の総評、高橋副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思ひます。

4 インターンシップ事前安全講習会報告 ～兵庫県立兵庫・尼崎工業高等学校～

青年部会の活動計画の一環であります、インターンシップ事前安全講習会を兵庫県立兵庫工業高等学校（10月7日）、尼崎工業高等学校（11月9日）の両校にて行いました。

開会にあたり、校長先生より挨拶、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。

講習会では、小坂理事の挨拶の後、電気工事業について青年部講師担当より説明がありました。日本が世界の中でどれだけの電力を消費している



兵庫工業高校 講師 ダイトウ電気工事(株) 山下氏

か、電気の発電から利用者へ到達するまでのしくみ、また工事は竣工、引渡後もアフターサービス、メンテナンス等も行うといった工事を行うまでの一連の流れの説明をしました。

休憩を挟んだ後、現場作業にかかわる安全事項等についてのビデオ上映をしました。現場での事故につながる要因ごとに、それに対する対策が挙げられていました。ビデオ上映後にインターンシップ前の安全講習が行われました。実際の事故の状況からそれに対する安全対策、また危険性の説明、また作業前の打合せの大切さを伝え、安全に作業を行うための環境作りをすることの重要性の説明をしました。そして今後仕事を行う上で、資格取得が何より重要な課題である事も合わせて説明しました。

閉会の挨拶では、生徒代表からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。また、最後には恒例の記念撮影を先生方、ならびに生徒達と共に行いました。



尼崎工業高校 集合写真



兵庫工業高校 集合写真

緊張感のある空間で生徒の皆さん、先生方と有意義な時間を共有できた事は私達にとって大きな成果でした。これからも青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思ひます。

5 懇親体験事業「出石そば打ち体験と城崎温泉」実施報告



平成27年10月28日(水)に「出石城山ガーデン」にて“そば打ち体験”。城崎温泉にて“街並み散策”と“外湯入湯”の懇親体験事業を参加者20名で行いました。

当日午前8時に三ノ宮駅前を出発、但馬地区の会員と途中合流し、豊岡市出石町の出石城近くの「出石城山ガーデン」にお昼前に到着。参加者全員さっそくエプロン姿になり、そば打ち職人より簡単な説明を受けた後そば打ちを開始。時間の制約もあり「丸だし(そば玉)」からの作業。打ち粉を作業台へ撒き、手のひらを使い軽く生地を伸ばし次に麺棒を使って少しずつ伸ばしていきます。そして専用の包丁で麺にしますが、これが非常に難しい。会員の個性がよく出て、丁寧な人、思い切りの良い人、きしめんのように切ってしまう人など様々な仕上がりで盛り上がりました。全員の麺はまとめられ施設で調理され、昼食として試食。よく食べるそばの味と一味違う。でも皆で一生懸命作ったので、食事や会話が進み、そば打ちを通して懇親を深める事ができた。

次に「城崎温泉」に向かいました。一行はさっそく外湯に浸かり会員間の“はだかの付き合い”でより一層懇親を深めると共に、日々の疲れを癒すことが出来た。その後情緒ある城崎の街並みを

散策や土産物を買求めるなど思い思いに時間いっぱい過ごし城崎温泉を後にしました。

帰路は但馬、姫路地区の会員が順次下車し三ノ宮へ戻り無事解散となりました。今回は会員間の懇親をより深めたいという趣旨で企画しましたが、狙い通り大いに盛り上がり有意義な事業を開催できたと思ひます。

最後に今回の事業を開催するに当たり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、お世話になった各訪問先の皆様、本当にありがとうございました。

6 青年部会会員募集！

平成10年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接仕事に關係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から40名が青年部会に参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しくお願い致します。

入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

7 委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで検討しています。平成27年度(12月迄)に開催された委員会は以下の通りです。

運営委員会	7回	青年部会全体の活動方針、及び各事業の検討
総務委員会	2回	総会の実施、インターンシップ事前安全講習会の実施
事業委員会	3回	研修事業の企画、検討、ボランティア活動の検討
渉外交流委員会	3回	懇親座談会の実施、全体懇親会の企画

兵庫県電業協会 青年部会 会員名簿

会員氏名	会社名	電 話	F A X
秋 山 幸 三	秋山電工	078-731-4790	078-731-4790
清 水 展 弘	尼崎電機（株）	06-6411-5550	06-6411-6131
前 田 知 良	伊丹産業電気工事（株）	072-785-1200	072-777-2199
山 崎 信 彦	栄興電機工業（株）	06-6491-5301	06-6493-1051
田 谷 浩 明	（株）エイデン	078-651-6248	078-651-0267
岡 田 亮 一	岡田電工（株）	079-431-0055	079-431-0069
河 野 貴 司	（株）カデックス	078-511-3667	078-511-1333
福 居 一 道	コガセ工業（株）	078-802-2011	078-802-7001
酒 井 規 和	（株）酒井電気建設	0795-82-3191	0795-82-3511
植 村 英 志	（株）サンデン	078-451-6661	078-764-6662
池 田 佳 隆	サン電設工業（株）	078-575-3757	078-577-4682
橋 本 大 樹	白菱電気設備（株）	0796-23-0195	0796-24-0905
尾 崎 雅 史	西部電気建設（株）	078-882-4051	078-882-4061
小 山 修 平	西部電工（株）	079-239-3456	079-239-1168
吉 沢 嘉 彦	摂丹電気工事（株）	072-782-2433	072-770-7510
北 口 貴 朗	扇港電気工業（株）	078-691-4141	078-611-6525
福 岡 秀 樹	ダイトウ電気工事（株）	078-671-1072	078-671-6237
山 下 健 太	ダイトウ電気工事（株）	078-671-1072	078-671-6237
谷 政 智	（株）谷電気	0799-22-4697	0799-24-4615
中 谷 実	中央電工（株）	079-253-1991	079-252-6575
寺 坂 孝 博	寺坂電機（株）	079-447-6688	079-447-5388
尾 板 利 幸	東洋電気工事（株）	078-575-2000	078-577-2600
難 波 悌次郎	難波電話電気工業（株）	078-341-2431	078-382-0007
大 畑 篤 志	日興電気工業（株）	06-6362-9291	06-6362-6009
山 中 俊 介	（株）ニューテック	06-6418-2415	06-6418-3487
野 崎 浩 伸	（株）野崎電気工業所	078-691-4457	078-641-0002
橋 爪 重 憲	橋爪電機（株）	0790-49-0109	0790-49-1707
川 崎 太 朗	東灘電気工事（株）	078-451-7311	078-452-6235
石 井 伸 洋	ヒカリ電業（株）	0795-42-0560	0795-42-5869
日 野 宏 重	（株）日の丸電気	078-241-0024	078-221-5833
渋谷 大 介	（株）兵庫蓄電池	078-731-1934	078-731-1967
平 尾 秀 樹	平尾電工（株）	06-6419-5678	06-6419-8877
藤 井 大 祐	藤井電機（株）	079-676-2068	079-676-3948
前 田 賢 則	船木電気工業（株）	078-792-1111	078-792-4444
長 畑 順 二	（株）ほうらい電気	079-435-0112	079-435-5971
高 田 賢 一	松尾電設工業（株）	078-671-0241	078-671-1300
松 本 一 宏	松本電工（株）	078-641-7011	078-641-7015
平 井 健 一	ミナト電気工事（株）	078-371-5583	078-371-5307
山 口 寛	山口電気工事（株）	06-6416-7441	06-6416-7444
高 橋 良 之	（株）陵南	079-424-8610	079-424-8611

新生のじぎく会だより

先日、六甲国際ゴルフ倶楽部で開催された「日本オープン」を観戦してきました。連覇をねらう池田勇太選手を筆頭に日本のトッププロや上位に食い込む高校生アマチュアなどが注目を集めていましたが、やはり「世界一」とか「教科書通り」のスイングと言われるアダムスコット選手は群を抜いていました。スイングの度にギャラリーから「ウォ～」と歓声が上がります。思わずこちらも唸ってしまいました。テイクバックした次の瞬間、あっという間にフィニッシュ。瞬きする間にスイングが終わっていました。飛距離・正確性はやはり世界一。一生に一度は見た方がいい・・・、正にその通りでした。気分だけでもスコットになりきってプレーしたいものです。

第17回大会は前身「のじぎく会」の頃開催したことのあったジャパンメモリアルゴルフクラブでした。その時は大雨で集合写真を庇の下で撮影したことをよく覚えているのですが、今回もリベンジ叶わずまたもや「雨」！それも終日でした。折角ゆったりとアンジュレーションを楽しみながらと思いきや、疲労困憊でした。お陰様で翌日は全身が筋肉痛でした。次回は、絶対晴れで！

第18回大会は加古川ゴルフ倶楽部でした。東

播磨の中でも歴史と伝統を誇る倶楽部の一つで、兵庫県内では9番目に誕生したゴルフ場です。エントリーが難しいと言われる中、地元会員のご紹介によりコンペを開催することができました。しっかりとコースセッティングとグリーンの早さは流石です。今大会は賛助会員から7名が参加して頂きました。徐々に賛助会員の皆様からの参加が増えてきて有り難い限りです。引き続き宜しくお願いします。

次回の第19回大会は花屋敷ゴルフ倶楽部です。

当倶楽部は1957年設立の格式ある老舗のゴルフ倶楽部で、よかわコースでは毎年「スタジオアリス女子オープン」が開催されています。

・開催日：平成28年4月14日（木）

・場 所：花屋敷ゴルフ倶楽部（ひろのコース）



ベストショット 電業のアダムスコット？こと栗原理事

第17・18回新生のじぎく会成績結果

回 数	開催月日	成 績 (ダブルペリア方式)
	開催場所	
第17回	平成27年 4月14日（火）	1位 谷 政智（谷電気）
	ジャパンメモリアルゴルフクラブ	2位 島津 宗治（日本電設資材）
		3位 大畑 篤志（日興電気工業）
第18回	平成27年10月20日（火）	1位 栗原 直樹（籠谷）
	加古川ゴルフ倶楽部	2位 谷 政智（谷電気）
		3位 山口 節夫（山口電気工事）



第17回優勝の谷さん



第18回集合写真

10 一般社団法人日本電設工業協会の動き ―

一般社団法人日本電設工業協会会員大会



平成27年度一般社団法人日本電設工業協会会員大会が、10月1日（木）札幌市内の札幌グランドホテルで会員企業など全国から400名超の参加者があり、盛大に開催されました。

大会では、国土交通省北海道開発局長をはじめ北海道、札幌市等からの多数の来賓の出席のもと基調報告、大会決議の採択が行われました。

基調報告は、「適正工期の確保に向けて～設計図書の現状と課題～」をテーマに、門間経営企画委員会副委員長から、また「雪を味方に付ける両面発電型太陽光パネルを採用した克雪型ソーラー発

電所」をテーマに北海道電業協会所属の西山坂田電気㈱の西山取締役経営企画室長から行われました。

次に4つの目標を柱とする大会決議が満場一致で採択されて、大会を終了しました。

大会終了後、プロスキーヤーの三浦雄一郎氏から「いつまでも挑戦する心と体～80歳エベレスト登頂～」と題した記念講演があり、講演終了後、会員懇親会が行われ、その席上来年の大会開催支部となる中国支部長に北海道支部長から会旗が伝達されました。

会員大会決議

平成25年度アクションプラン [H27. 改訂版] v e r 3

目標1「優秀な人材の確保と技術・技能の継承」

- ① 登録基幹技能者の処遇改善の具体化と有効活用及び適正評価の推進
- ② 社会保険加入促進による技能労働者の労働環境の改善
- ③ 中小会員企業が実施する人材確保・育成の取組に対する支援
- ④ 支部、都道府県協会が取組む人材確保・育成事業の支援
- ⑤ 学生の職業選択基準の把握

目標2「適正な価格・適正な工期での受注の確保」

- ⑥ 適正な受電時期の設定
- ⑦ 設計図書の精度向上

目標3「分離発注の推進」

- ⑧ 分離発注の浸透に向けた提案力の強化

目標4「省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用」

- ⑨ 新たなビジネスモデルの方向性の提案

4つの目標の達成に向け「戦略的広報活動・関係団体等との連携強化」

11 兵庫県の入札・契約制度

兵庫県の入札・契約制度について

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の1つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動へ

の積極的な参加を呼び掛けています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（兵庫県発注の建設工事に係る入札・契約制度）をご覧ください。

1 入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値

(1) 入札参加要件

公募型一般競争入札及び制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか技術・社会貢献評価数値が、次のとおり必要です。

区 分	契約予定金額	必要評価点数
公募型一般競争入札	2.5億円～	60点
制限付き一般競争入札	1億円～2.5億円	50点
	5千万円～1億円	15点
	1.3千万円～5千万円	10点

(2) 技術・社会貢献評価数値

ア 技術評価数値

項目	要件	評価点数
1 ISO認証取得	ISO9001認証取得	16点
2 各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞	16点
	人間サイズのまちづくり賞	8点
	県優秀施工者賞	4点
3 VE提案・採用等		1件8点、上限48点
4 建設労働災害防止活動		6点
5 工事成績	平均工事成績点	120点～ -40点

イ 社会貢献評価数値

項目	要件		評価点数
1 障害者雇用	法定雇用率達成		40点
	報告義務はないが雇用		20点
	法定雇用率未達成	達成率2/3以上	24点
		達成率1/3以上	16点
		達成率1/3未満	8点

2	I S O 認証取得	I S O 1 4 0 0 1 シリーズ	1 6 点
3	エコアクション21 認証取得 (上記14001との重複なし)		1 6 点
4	各種賞受賞	建設雇用改善優良事業所知事表彰	8 点
		納税功労者表彰	4 点
		ひょうご経営革新賞	6 点
5	県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定	8 点
		子育て応援協定	8 点
6	社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結	基準点12点
		上記協定に基づく出動	1 6 点
		地域づくりのために資する重要な活動	8 点
		県管理道路河川等公共施設の愛護活動	6 点
		県の関係事業に対する寄附	6 点
		就業体験事業等への協力	8 点
		若年技術者 (29歳以下) の新規採用	4 点/人、上限20点
		地域安全まちづくり活動	6 点
		協力雇用主として保護観察対象者等を雇用	1 6 点
		建設業暴力追放活動	6 点

ウ 資格制限・指名停止数値

項目	要件	評価点数
1 資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	- 1 6 点
2 指名停止	6 月以上の指名停止を受けた場合	- 1 6 点



日本電設資材株式会社

<http://www.n-ds.co.jp>

兵庫グループ

神戸支店 〒657-0852 神戸市灘区大石南町3-8-15 TEL078-882-8701 (代)

姫路支店 〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町2-1-9 TEL079-224-8321 (代)

加古川営業所 〒675-0039 加古川市加古川町栗津字富家4-8-2-1 TEL079-426-9500 (代)

新入会員の紹介（平成 27 年中）

（賛助会員）

[平成 27 年 4 月 1 日入会]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
株式会社協電 神戸営業所	坂本 茂章	078-803-3202 078-803-3186	657-0852	神戸市灘区大石南町 3-8-15

[平成 27 年 10 月 1 日入会]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
アグレット株式会社	伴野 権次	072-770-8060 072-780-2024	664-0845	伊丹市東有岡 2-16

【 あ ん し ん 】

「損害保険」「生命保険」を通してあらゆる角度から
皆様を取り巻くリスクを分析し「安心」をお届けいたします。

株式会社ベストインシュアランス

〒650-0033 神戸市中央区江戸町 94-2 ファーストプレイスユニオンビル4階

代表電話 078-332-7171 FAX 078-332-6887

営業時間：午前 9 時～午後 5 時 30 分 （土・日・祝日・年末年始を除く）

ホームページ <http://best-ins.co.jp/> Mail : Proagent@best-ins.co.jp

■取扱い保険会社

●損害保険会社

AIU損害保険株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・株式会社損害保険ジャパン・三井住友海上火災保険株式会社
日本興亜損保株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・富士火災海上保険株式会社

●生命保険会社

大同生命保険株式会社・アメリカンファミリー生命保険会社・損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社・
オリックス生命保険株式会社・東京海上日動あんしん生命保険株式会社・メットライフ生命保険株式会社・
AIG 富士生命保険株式会社・エヌエヌ生命保険株式会社

受賞おめでとうございます。

前田副会長が国土交通大臣表彰を受賞

永年にわたり電気工事業に精励するとともに関係団体の役員として地方業界の発展に寄与されたご功績により、平成27年7月10日（金）国土交通大臣表彰（建設事業関係功労）を受賞され、同日、表彰式が国土交通省で執り行われました。



前 田 潮 氏

一般社団法人兵庫県電業協会副会長
西部電気建設株式会社神戸本社営業部長

田中理事が兵庫県自治賞を受賞

永年にわたり兵庫県電業協会理事として明るく住みよい地域社会づくりに寄与されたご功績により、田中理事が平成27年1月28日（水）兵庫県自治賞（土木建設功労）を受賞され、同日、表彰式が兵庫県公館で執り行われました。



田 中 良 彦 氏

一般社団法人兵庫県電業協会理事
白菱電気設備株式会社代表取締役会長

平成27年度さわやかな県土づくり賞受賞

兵庫県が発注した建設工事のうち、施工状況が特に優秀な工事を賞し、建設業者の施工技術の向上や優れた公共施設の整備を目的とする「さわやかな県土づくり賞」が、次のとおり会員に授与されました。

[授賞式] 平成27年10月29日（木）（於）兵庫県公館

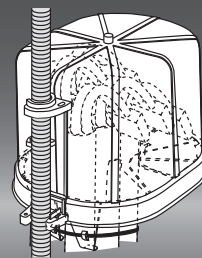
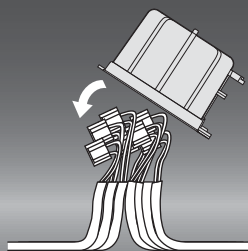
- 受賞工事 工業技術センター環境技術センター棟（仮称）耐震補強
 その他電気設備工事
- 施 工 者 株式会社しんこう

ニチジョイント

NEW

ケーブル結線部を安全保護

【結線部に被せるだけ】【釘固定、ボルト(W3/8)固定】



日動電工株式会社
www.nd-ele.co.jp

電材営業部

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目25番17号
TEL:06-6358-2201 FAX:06-6351-5757

会 務 日 誌

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1 / 5 (月)	兵庫県関係者新年交礼会	兵 庫 県 公 館	平井会長、北野専務理事
1 / 5 (月)	平成 27 年新年合同祝賀会	神 戸 国 際 展 示 場	平井会長
1 / 8 (木)	※ 県幹部への新年挨拶	兵 庫 県 庁	平井会長、3 副会長、 北野専務理事
1 / 8 (木)	兵庫県建築会新春交流会	神 戸 東 急 イ ン	北野専務理事
1 / 9 (金)	京都電業協会設立 40 周年記念式典及 び新年賀詞交歓会	リ ー ガ ロ イ ヤ ル H 京 都	平井会長
1 / 15 (木)	兵庫県空調衛生工業協会新年交礼会	H ク ラ ウ ン パ レ ス 神 戸	平井会長、3 副会長、 北野専務理事
1 / 16 (金)	※ 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
1 / 16 (金)	近畿 6 電業災害対策情報伝達訓練	福井、滋賀、京都、 兵庫、奈良、和歌山	6 電業協会会長連絡協議 会構成員
1 / 16 (金)	日本電設工業協会関西支部賀詞交歓 会	H 阪 急 イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル	平井会長、山口副会長
1 / 17 (土)	1. 17 のつどい阪神・淡路大震災 20 年追悼式典	兵 庫 県 公 館	平井会長
1 / 21 (水)	※ 平成 27 年新年名刺交換会	生 田 神 社 会 館	会員、来賓
1 / 22 (木)	新春賀詞交歓会（加茂顧問）	ア ス テ ホ ー ル	山口副会長、 北野専務理事
1 / 23 (金)	近畿地方整備局訪問（6 電業関係）	近 畿 地 方 整 備 局	平井会長
1 / 26 (月)	兵庫県建設産業団体連合会（仮称） 第 2 回設立準備会	兵 庫 県 民 会 館	北野専務理事
2 / 4 (水)	※ 阪神南県民センター訪問	阪 神 南 県 民 セ ン タ ー	平井会長、山口副会長、 小坂理事、北野専務理事
2 / 10 (火)	※ 第 8 回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小山副会長
2 / 17 (火)	課題研究合同発表会	県立兵庫工業高校	小坂経営委員長
2 / 17 (火)	※ 第 7 回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、山口副会長
2 / 19 (木)	※ 第 9 回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
2 / 23 (月)	第 3 回社会保険未加入対策推進近畿 地方協議会	大阪マーチャング イズ・マートビル	前田副会長、 小坂経営委員長
2 / 24 (火)	※ 阪神北県民局訪問	阪 神 北 県 民 局	平井会長、山口副会長、 東仲理事、北野専務理事
2 / 25 (水)	※ 淡路地区懇談会	(株)谷電気社屋内	地区会員

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
2/ 2 6 (木)	第3回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	ひょうご女 性交 流 館	平井会長、北野専務理事
2/ 2 6 (木)	※ 第2回技術講習会	兵 庫 県 中 央 労 働 セ ン タ ー	会員
3/ 2 (月)	※ 東・中・西播磨地区懇談会	姫路じばさんビル	地区会員、平井会長、 小山副会長、北野専務理事
3/ 3 (火)	兵庫県建設産業団体連合会（仮称） 設立発起人会	ANA ク ラ ウ ン プ ラ ザ H	平井会長、小山副会長
3/ 3 (火)	兵庫県建設産業団体連合会（仮称） 設立総会・設立懇談会	ANA ク ラ ウ ン プ ラ ザ H	平井会長、小山副会長、 理事等
3/ 4 (水)	※ 阪神南・北地区懇談会	H ホ ッ プ イ ン ア ミ ン グ	地区会員、平井会長、 山口副会長、北野専務理事
3/ 6 (金)	近畿地方整備局営繕部との意見交換 会（6電業関係）	近 畿 地 方 整 備 局	平井会長
3/ 6 (金)	第4回近畿6電業協会会長連絡協議 会	H 京 阪 天 満 橋	平井会長
3/ 9 (月)	※ 但馬地区懇談会	白 菱 電 気 設 備 (株) 社 屋 内	地区会員、小山副会長、 北野専務理事
3/ 1 1 (水)	※ 北播磨地区懇談会	四 ツ 目 旅 館	地区会員、平井会長、 北野専務理事
3/ 1 2 (木)	※ 第9回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小山副会長
3/ 1 6 (月)	自民党兵庫県連との意見交換会	県 議 会 自 民 党 会 議 室	平井会長、3副会長
3/ 1 6 (月)	※ 第6回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
3/ 1 7 (火)	建設産業担い手確保・育成地域連携 ネットワーク会議	ラ ッ セ ホ ー ル	平井会長、北野専務理事
3/ 1 9 (木)	※ 永年勤続優良従業員表彰選考委員会	協 会 事 務 局	3副会長、3副委員長
3/ 1 9 (木)	※ 第10回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
3/ 2 0 (金)	※ 神戸地区懇談会	神 戸 市 男 女 共 同 参 画 セ ン タ ー	地区会員、平井会長、 前田副会長、北野専務理事
3/ 2 5 (水)	兵庫県との意見交換会	ひょうご女 性交 流 館	平井会長、3副会長、 合田総務委員長、北野専務理事
3/ 2 6 (木)	※ 丹波地区懇談会	丹 波 技 能 訓 練 セ ン タ ー	地区会員、山口副会長、 北野専務理事
4/ 4 (土)	※ 1級学科電気工事施工管理技術検定 受験対策講習会開講式	兵 庫 県 中 央 労 働 セ ン タ ー	大川技術・安全委員長、 北野専務理事
4/ 6 (月)	※ 県幹部職員挨拶	兵 庫 県 庁	平井会長、3副会長、 北野専務理事
4/ 8 (水)	※ 平成26年度監事監査	協 会 事 務 局	宮崎監事、諏訪監事、 先山監事、北野専務理事
4/ 9 (木)	県高校教育研究会工業部会長面談	県立兵庫工業高校	合田総務委員長、 北野専務理事
4/ 1 0 (金)	※ 第1回総務委員会	協 会 事 務 局	委員

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
4 / 1 3 (月)	※ 第1回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、山口副会長
4 / 1 6 (木)	※ 第1回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
4 / 2 2 (水)	※ 安全衛生推進大会安全講話講師依頼	近畿安全衛生サー ビス セ ン タ ー	大川技術・安全委員長、 北野専務理事
4 / 2 3 (木)	※ 第1回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
4 / 2 4 (金)	青年部会第17回総会	神 戸 市 勤 労 会 館	平井会長
4 / 2 4 (金)	青年部会総会懇親会	山 手 迎 賓 館	理事
4 / 2 6 (日)	※ 1級学科電気工事施工管理技術検定 受験対策講習会閉講式	兵 庫 県 中 央 労 働 セ ン タ ー	大川技術・安全委員長、 北野専務理事
4 / 2 7 (月)	※ 加茂顧問訪問	事 務 所	平井会長、小山副会長、 北野専務理事
4 / 2 8 (火)	第1回兵庫県建設業育成魅力アップ 協議会	兵 庫 県 民 会 館	平井会長、北野専務理事
5 / 1 4 (木)	日本電設工業協会関西支部地区協議 会	中 央 電 気 倶 楽 部	平井会長
5 / 1 8 (月)	兵庫県建設産業団体連合会担当者会 議	兵 庫 県 民 会 館	北野専務理事
5 / 1 8 (月)	兵庫県建築会会員交流会	神 戸 東 急 イ ン	北野専務理事
5 / 2 1 (木)	※ 第63回通常総会懇親会	生 田 神 社 会 館	会員、来賓
5 / 2 7 (水)	兵庫県建設業育成魅力アップ協議会 推進チーム会議	ひ ょ う ご 女 性 交 流 館	北野専務理事
5 / 2 7 (水)	兵庫県空調衛生工業協会総会懇親会	H ク ラ ウ ン パ レ ス 神 戸	平井会長、3副会長、 北野専務理事
6 / 1 (月)	西宮地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 1 (月)	三田地区公共施設愛護活動	青 野 ダ ム 周 辺	地区会員
6 / 1 (月)	加西地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 1 (月)	西脇地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 1 (月)	加東地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 2 (火)	伊丹地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 2 (火)	宝塚地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 3 (水)	丹波地区公共施設愛護活動	河 川 堤 防	地区会員
6 / 3 (水)	建設産業担い手確保・育成地域連携 ネットワーク会議幹事会	兵 庫 県 民 会 館	北野専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
6 / 4 (木)	尼崎地区公共施設愛護活動	武 庫 川 河 川 敷	地区会員
6 / 4 (木)	明石地区公共施設愛護活動	明 石 公 園	地区会員
6 / 8 (月)	※ 第2回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、山口副会長
6 / 9 (火)	※ 第2回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
6 / 11 (木)	※ 第2回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小山副会長
6 / 17 (水)	兵庫県建設産業団体連合会理事会	兵 庫 県 農 業 共 済 会 館	平井会長
6 / 17 (水)	兵庫県建設産業団体連合会定時総会	兵 庫 県 農 業 共 済 会 館	会員
6 / 18 (木)	※ 安全衛生優良工事表彰選考委員会	協 会 事 務 局	3副会長、3委員長
6 / 18 (木)	※ 第2回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
6 / 19 (金)	第1回近畿6電業協会会長連絡協議会	京 都 市 内	平井会長
7 / 3 (金)	兵庫ゼロ災・リスクアセスメント推進大会	神 戸 市 産 業 振 興 セ ン ター	大川技術・安全委員長
7 / 10 (金)	前田副会長功労者表彰表彰式	国 土 交 通 省	前田副会長
7 / 13 (月)	公明党政策要望懇談会	ラ ッ セ ホ ー ル	3委員長
7 / 13 (月)	※ 第3回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小山副会長
7 / 14 (火)	建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議	兵 庫 県 民 会 館	平井会長
7 / 14 (火)	※ 第3回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
7 / 15 (水)	兵庫県空調衛生工業協会との意見交換会	協 会 事 務 局	平井会長、3副会長、 合田総務委員長、北野専務理事
7 / 15 (水)	※ 第3回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、山口副会長
7 / 16 (木)	※ 第3回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
7 / 19 (日)	高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会	県 立 龍 野 北 高 校	小坂経営委員長、 西部電気建設、西部電工
7 / 22 (水)	※ 平成27年度安全衛生推進大会	兵 庫 県 農 業 共 済 会 館	会員
7 / 27 (月)	兵庫県との行政懇談会	ひ ょ う ご 女 性 交 流 館	平井会長、3副会長、3委員長、 立山理事、北野専務理事
7 / 28 (火)	※ 神戸地区公共施設愛護活動	明 石 川 河 川 敷	地区会員
7 / 29 (水)	※ インターンシップ受入説明会（西脇工業高校）	県 立 西 脇 工 業 高 校	受入会員、脇谷経営委員、 北野専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
7 / 3 0 (木)	電気設備工事団体保険説明会	中央電気倶楽部	北野専務理事
7 / 3 0 (木)	※ インターンシップ受入説明会（豊岡総合高校）	県立豊岡総合高校	受入会員、田中理事
7 / 3 1 (金)	※ インターンシップ受入説明会（神戸市立科学技術高校）	神戸市立科学技術高校	受入会員、塩出経営副委員長、北野専務理事
8 / 3 (月) ～ 5 (水)	※ インターンシップ（豊岡総合高校）	受入会員企業等	
8 / 4 (火)	※ インターンシップ受入説明会（龍野北高校）	県立龍野北高校	受入会員、宮井経営副委員長、北野専務理事
8 / 5 (水)	※ 丹波県民局訪問	丹波県民局	山口副会長、酒井理事、地区会員、北野専務理事
8 / 6 (木)	※ 北播磨県民局訪問	北播磨県民局	平井会長、前田副会長、小東理事、地区会員、北野専務理事
8 / 1 0 (月)	社会保険未加入対策推進説明会	国民会館	塩出経営副委員長
8 / 1 7 (月) ～ 1 9 (水)	※ インターンシップ（神戸市立科学技術高校）	受入会員企業等	
8 / 1 8 (火) ～ 2 0 (木)	※ インターンシップ（龍野北高校）	受入会員企業等	
8 / 1 8 (火) ～ 2 0 (木)	※ インターンシップ（西脇工業高校）	受入会員企業等	
8 / 2 4 (月) ～ 2 6 (水)	※ インターンシップ（西脇工業高校）	受入会員企業等	
8 / 2 6 (水)	兵庫県建設業育成魅力アップ協議会推進チーム会議	兵庫県庁内	北野専務理事
8 / 2 8 (金)	※ 第1回技術講習会	兵庫県中央労働センター	会員
9 / 5 (土)	※ 1級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会開講式	神戸市教育会館	大川技術・安全委員長、北野専務理事
9 / 7 (月)	※ 第4回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長
9 / 1 1 (金)	※ 第4回総務委員会	協会事務局	委員、小山副会長
9 / 1 2 (土)	※ 1級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会閉講式	神戸市教育会館	北野専務理事
9 / 1 4 (月)	※ 第4回技術・安全委員会	協会事務局	委員、山口副会長
9 / 1 4 (月)	自民党兵庫県連との意見交換会	県議会自民党会議室	平井会長、小山副会長、前田副会長
9 / 1 5 (火)	第2回近畿6電業協会会長連絡協議会	リールホール 京都	平井会長
9 / 1 7 (木)	※ 第4回理事会	協会事務局	理事、監事
9 / 2 4 (木)	第2回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	平井会長、北野専務理事
9 / 2 8 (月)	第64回電設工業展第1回実行委員会	帝国ホール 大阪	小坂経営委員長

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
9 / 2 9 (火)	加古川地区公共施設愛護活動	松 風 公 園	地区会員
9 / 3 0 (水)	※ 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
1 0 / 2 (金)	雇用管理改善促進事業第1回啓発実践推進委員会	神 戸 市 勤 労 会 館	北野専務理事
1 0 / 2 (金)	神戸市長久元きぞうと語る会	ポ ー ト ピ ア H	平井会長、北野専務理事
1 0 / 5 (月)	※ 第5回経営委員会	協 会 事 務 局	委員、前田副会長
1 0 / 6 (火)	※ 第5回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小山副会長
1 0 / 7 (水)	※ インターンシップ事前安全講習会（兵庫工業高校）	県立兵庫工業高校	青年部会、小坂経営委員長
1 0 / 7 (水)	兵庫県暴力団離脱者就労対策協議会総会	パ レ ス 神 戸	北野専務理事
1 0 / 8 (木)	※ 第5回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員、山口副会長
1 0 / 9 (金)	平和安全法制セミナー	兵 庫 県 私 学 会 館	平井会長、前田副会長、合田理事、立山理事、北野専務理事
1 0 / 1 4 (水)	※ インターンシップ受入説明会（兵庫工業高校）	協 会 事 務 局	受入会員、塩出経営副委員長、北野専務理事
1 0 / 1 5 (木)	近畿6電業協会版BCP作成実務者会議	H 日 航 奈 良	大川技術・安全委員長、松尾技術・安全委員
1 0 / 1 5 (木)	※ 第5回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
1 0 / 1 6 (金)	※ インターンシップ受入説明会（尼崎工業高校）	県立尼崎工業高校	受入会員、小坂経営委員長、堀口経営委員、北野専務理事
1 0 / 2 2 (木)	中播磨地区公共施設愛護活動	姫 路 港	地区会員
1 0 / 2 3 (金)	※ 経営講演会	兵 庫 県 中 央 労 働 セ ン タ ー	会員
1 0 / 2 6 (月)	兵庫県建設産業団体連合会と兵庫県との意見交換会	ひ ょ う ご 女 性 交 流 館	平井会長
10/28 (水) ～ 30 (金)	※ インターンシップ（兵庫工業高校）	受入会員企業等	
1 0 / 3 0 (金)	※ インターンシップ受入説明会（洲本実業高校）	県立洲本実業高校	受入会員、小坂経営委員長、北野専務理事
1 1 / 5 (木)	中小企業BCPセミナー	キ ャ ン パ ス プ ラ ザ 京 都	北野専務理事
1 1 / 6 (金)	新生兵庫講演会	神 戸 国 際 会 館	会長、副会長、理事
1 1 / 7 (土) 8 (日)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市	但 馬 ド ー ム	地区会員、北野専務理事
1 1 / 9 (月)	※ インターンシップ事前安全講習会（尼崎工業高校）	県立尼崎工業高校	青年部会、小坂経営委員長、堀口経営委員、北野専務理事
1 1 / 1 0 (火)	※ 第6回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小山副会長

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
11/10 (火) ～ 12 (木)	※ インターンシップ (尼崎工業高校)	受入会員企業等	
1 1 / 1 1 (水)	暴力団追放兵庫県民大会	神戸文化ホール	北野専務理事
11/16 (月) ～ 19 (木)	※ インターンシップ (洲本実業高校)	受入会員企業等	
1 1 / 1 9 (木)	※ 第6回理事会	協会事務局	理事、監事
1 2 / 3 (木)	官庁懇談会 (近畿地方整備局)	中央電気倶楽部	平井会長、前田副会長
1 2 / 4 (金)	第3回近畿6電業協会会長連絡協議会	京 都 市 内	平井会長、小山副会長
1 2 / 7 (月)	※ 第6回技術・安全委員会	協会事務局	委員、山口副会長
1 2 / 8 (火)	※ 第6回経営委員会	協会事務局	委員、前田副会長
1 2 / 8 (火)	建設業魅力説明会	県立神崎工業高校	小坂経営委員長、 北野専務理事
1 2 / 9 (水)	官庁懇談会 (UR都市機構)	都 市 再 生 機 構 西 日 本 支 社	合田総務委員長、 北野専務理事
1 2 / 1 0 (木)	※ 第7回総務委員会	協会事務局	委員、小山副会長
1 2 / 1 5 (火)	近畿6電業協会版BCP作成実務者 会議	リ ー ガ ロ イ ヤ ル H 京 都	大川技術・安全委員長、 北野専務理事
1 2 / 1 5 (火)	日本電設工業協会関西支部地区協議 会、諮問委員会	H 阪 急 イン タ ー ナ シ ョ ナ ル	平井会長、3副会長
1 2 / 1 7 (木)	兵庫県との意見交換会	ひ ょ う ご 女 性 交 流 館	平井会長、3副会長、 合田総務委員長、北野専務理事
1 2 / 1 7 (木)	※ 第7回理事会	協会事務局	理事、監事

※は当協会主催

東芝電材マーケティング株式会社

西日本支社 兵庫支店

URL <http://www.tsdm.co.jp>

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足を置いた事業展開で、お客様が期待する以上の満足と信頼をご提供いたします。常に誠意と情熱を持ち、新しいサービスをお届けしてまいります。

兵庫支店・神戸営業所

〒653-0053 兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9
TEL:078-739-0151 FAX:078-739-0158

尼崎営業所

〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町5-8-1
TEL:06-6423-3663 FAX:06-6423-3443

淡路営業所

〒656-0014 兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1
TEL:0799-24-2574 FAX:0799-23-0704

姫路営業所

〒670-0054 兵庫県姫路市南今宿1-16
TEL:079-298-4377 FAX:079-298-4379

一般社団法人兵庫県電業協会役員名簿

28.1.1 現在

[理事・監事]

役職名	氏 名	会 員 名
会 長	平 井 伸 幸	ミナト電気工事(株)
副 会 長	小 山 恵 生	西部電工(株)
〃	前 田 潮	西部電気建設(株)
〃	山 口 節 夫	山口電気工事(株)
専務理事	北 野 信 雄	事務局
理 事	大 川 康太郎	ダイトウ電気工事(株)
〃	神 谷 栄 幸	神栄電機設備工業(株)
〃	栗 原 直 樹	(株)籠谷
〃	合 田 吉 伸	東洋電気工事(株)
〃	小 坂 哲 二	栄興電機工業(株)
〃	小 塩 健 治	新電機工業(株)
〃	小 東 敬三郎	小東電気(株)
〃	酒 井 信 行	(株)酒井電気建設
〃	立 山 欽 司	日本電設工業(株)大阪支店神戸営業所
〃	田 中 良 彦	白菱電気設備(株)
〃	谷 政 智	(株)谷電気
〃	塚 本 栄	(株)塚本電気設備
〃	寺 坂 睦 博	寺坂電機(株)
〃	中 谷 勉	中央電工(株)
〃	東 仲 淳 隆	伊丹産業電気工事(株)
監 事	先 山 一 矢	会員外
〃	諏 訪 芳 一	東京電機工業(株)
〃	宮 崎 和 郎	大宮電気工業(株)

[顧問・相談役]

顧 問	松 本 隆 弘	兵庫県議会議員
〃	高 田 巖	元神戸市会議員
相談役	藤 井 宏 明	藤井電機(株)
〃	西 村 善 明	尼崎電機(株)

正 会 員 名 簿

神戸地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
東灘区				
神戸電機工事(株)	伊藤 生夫	078-841-4603 078-854-1756	658-0044	神戸市東灘区御影塚町2-7-14
(株)サンデン	植村 英志	078-451-6661 078-764-6662	658-0082	神戸市東灘区魚崎北町7-8-3
日光電気工事(株)	末岡 靖彦	078-811-2301 078-843-0069	658-0026	神戸市東灘区魚崎西町3-5-31
東灘電気工事(株)	川崎 太朗	078-451-7311 078-452-6235	658-0014	神戸市東灘区北青木2-1-36
(株)三宅電気工事	三宅 誠治	078-451-0401 078-412-0252	658-0025	神戸市東灘区魚崎南町3-21-12
灘 区				
岩本電気(株)	岩本 弘志	078-882-0123 078-861-7245	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町3-3-4
コガセ工業(株)	福居 豊作	078-802-2011 078-802-7001	657-0864	神戸市灘区新在家南町2-3-15
西部電気建設(株)	阿曾 康彦	078-882-4051 078-882-4061	657-0844	神戸市灘区都通4-1-1
星野電工(株)	古志 博通	078-811-6939 078-811-9333	657-0037	神戸市灘区備後町2-2-4
森電気工業(株)	川田 隆	078-882-3170 078-882-3574	657-0844	神戸市灘区都通3-3-26
中央区				
大宮電気工業(株)	宮崎 和郎	078-221-0137 078-251-8345	651-0084	神戸市中央区磯辺通3-2-23
(株)北村電気工業	北村 隆彦	078-681-4051 078-681-3716	650-0044	神戸市中央区東川崎町4-1-1
神戸電機工業(株)	村迫 孝幸	078-575-4278 078-576-4251	650-0025	神戸市中央区相生町5-16-10
(株)甲友電気設備	田中 祐一	078-351-1800 078-371-8400	650-0011	神戸市中央区下山手通8-16-28
難波電話電気工業(株)	難波祐一郎	078-341-2431 078-382-0007	650-0015	神戸市中央区多聞通3-2-16
日本電設工業(株) 大阪 支店神戸営業所	立山 欽司	078-391-5981 078-332-1429	650-0021	神戸市中央区三宮町2-11-1 センタープラザ西館6階605-1号
(株)日の丸電気	日野 実	078-241-0024 078-221-5833	651-0067	神戸市中央区神若通2-5-11

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
ミナト電気工事(株)	平井 伸幸	078-371-5583 078-371-5307	650-0017	神戸市中央区楠町6-1-12
兵庫区				
(株)エイデン	岡野 克弘	078-651-6248 078-651-0267	652-0846	神戸市兵庫区出在家町2-6-8
(株)カデックス	河野 貴司	078-511-3667 078-511-1333	652-0042	神戸市兵庫区東山町1-11-2
甲南電設工業(株)	塩出 浩一	078-651-4040 078-651-4045	652-0882	神戸市兵庫区芦原通1-2-12
サン電設工業(株)	池田 佳隆	078-575-3757 078-577-4682	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3-2-10
杉本電気工事(株)	杉本 衛	078-576-6007 078-576-5171	652-0816	神戸市兵庫区永沢町2-1-4
太昭電設(株)	岡田 敏男	078-575-8885 078-575-8925	652-0035	神戸市兵庫区西多聞通1-3-20
ダイトウ電気工事(株)	大川康太郎	078-671-1072 078-671-6237	652-0822	神戸市兵庫区西出町2-3-20
東洋電気工事(株)	合田 吉伸	078-575-2000 078-577-2600	652-0898	神戸市兵庫区駅前通5-1-18
松尾電設工業(株)	松尾新二郎	078-671-0241 078-671-1300	652-0882	神戸市兵庫区芦原通2-2-3
菱神テクニカ(株)	橋 浩司	078-686-5872 078-686-5873	652-0871	神戸市兵庫区浜山通6-1-1
北区				
(株)シモデン	下岸 功	078-594-2700 078-594-2622	651-1132	神戸市北区南五葉5-3-3
長田区				
秋山電工	秋山 幸三	078-731-4790 078-731-4790	653-0054	神戸市長田区長楽町3-8-14
柴崎電機工業(株)	柴崎 章裕	078-575-5111 078-575-5115	653-0015	神戸市長田区菅原通3-207-1
扇港電気工業(株)	北口 貴朗	078-691-4141 078-611-6525	653-0805	神戸市長田区片山町2-18-22
(株)ナカケン	中野 健	078-681-7774 050-1359-7934	653-0022	神戸市長田区東尻池町2-13-4
日幸電気工業(株)	小塩 祥延	078-731-7308 078-733-3146	653-0054	神戸市長田区長楽町2-1-14
(株)野崎電気工業所	野崎 猛	078-691-4457 078-641-0002	653-0882	神戸市長田区長田天神町5-7-5
早水電機工業(株)	早水 勝徳	078-731-9301 078-733-2314	653-0052	神戸市長田区海運町2-5-11
(株)兵庫蓄電池	西岡 康裕	078-731-1934 078-731-1967	653-0052	神戸市長田区海運町8-6-14

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
松本電工(株)	松本 一宏	078-641-7011 078-641-7015	653-0867	神戸市長田区高東町3-4-13
須磨区				
旭電気工業(株)	金藤 泰祥	078-732-4855 078-732-4870	654-0036	神戸市須磨区南町1-3-24
富士電設工業(株)	柏原 良行	078-731-3095 078-733-6027	654-0044	神戸市須磨区稲葉町2-2-11
船木電気工業(株)	船木 靖夫	078-792-1111 078-792-4444	654-0103	神戸市須磨区白川台3-38-2
矢野電気工事(株)	吉野 光治	078-731-5357 078-731-6330	654-0024	神戸市須磨区大田町4-2-22
西区				
黒住電気工事(株)	黒住 浩	078-974-4458 078-974-4633	651-2117	神戸市西区北別府4-2118-5
新電機工業(株)	小塩 健治	078-927-7747 078-927-7757	651-2143	神戸市西区丸塚1-25-7
(有)高原電工	原 昇	078-922-0315 078-962-5641	651-2146	神戸市西区宮下2-5-10
山口電気工業(株)	山口 忠男	078-927-7959 078-922-2831	651-2131	神戸市西区持子3-52-2


MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

防汚コーティングが

さらに進化。

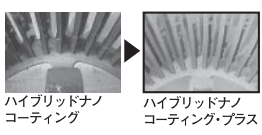

HN+
 ハイブリッド
 ナノコーティングプラス

家庭から宇宙まで、エコチェンジ。 

換気風量低下や運転音の悪化を招く羽根汚れをしっかりとガード。
三菱から、「ハイブリッドナノコーティング・プラス」誕生です。

● 現行ハイブリッドナノコーティングと比較して汚れ付着を約1/2^{※1}に低減！
 〈当社比〉

● 10年間省メンテナンス^{※2}を実現。


 ハイブリッドナノコーティング ハイブリッドナノコーティング・プラス

^{※1}: プラスチック製試験片を用いた当社基準による汚れ吹付け試験において、ハイブリッドナノコーティングの場合の汚れ付着率が約0.8%に対して、ハイブリッドナノコーティング・プラスの場合の汚れ付着率は約0.3%に低減。
^{※2}: リンティング試験(当社基準による湿度を含んだホコリや砂塵を用いた10年相当の加速試験)による。実際の汚れ付着具合は設置環境・使用頻度・機種により異なります。


VD-15ZXiC-C
 希望小売価格
20,400円(税別)

毎日使う換気扇で上手にエコ。
三菱ダクト用換気扇
 〈居間・事務所・店舗用〉
www.MitsubishiElectric.co.jp/kankisen

あしたを、暮らしやすく。
SMART QUALITY

お問い合わせ先 三菱電機住環境システムズ株式会社 関西支社
 商品本部 電材住設家電商品部 TEL:06-6338-8091

三菱電機株式会社

阪神南地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
尼崎市				
尼崎電機(株)	宮井 正昭	06-6411-5550 06-6411-6131	660-0843	尼崎市東海岸町1-46
栄興電機工業(株)	小坂 圭一	06-6491-5301 06-6493-1051	661-0971	尼崎市瓦宮1-9-15
(株)小川電設	小川 元	06-6419-7877 06-6419-8601	660-0893	尼崎市西難波町2-4-27
共栄電器工業(株)	柳楽 信義	06-6481-8807 06-6482-7172	660-0815	尼崎市杭瀬北新町1-16-1
四国電設工業(株)	堀口 繁	06-6419-2456 06-6419-3158	660-0052	尼崎市七松町3-16-8
(株)大同電機製作所	池田 雄二	06-6471-5591 06-6476-3015	660-0824	尼崎市東本町3-1
大日通信工業(株)	吉森 紀一	06-6489-2421 06-6483-2420	660-0806	尼崎市金楽寺町1-2-65
(株)電工舎	岩倉 英保	06-6427-1921 06-6427-1930	661-0012	尼崎市南塚口町5-10-13
(株)ニューテック	山中 俊介	06-6418-2415 06-6418-3487	660-0095	尼崎市大浜町2-12
平尾電工(株)	平尾 秀樹	06-6419-5678 06-6419-8877	660-0055	尼崎市稲葉元町2-4-9
山口電気工事(株)	山口 節夫	06-6416-7441 06-6416-7444	660-0064	尼崎市稲葉荘1-13-5
西宮市				
(株)江見電気工業所	江見 一三	0798-52-4337 0798-52-6329	662-0884	西宮市上ヶ原十番町6-32
(株)しんこう	竹内 秀夫	0798-37-1333 0798-37-1334	662-0856	西宮市城ヶ堀町2-22
本多電気(株)	山本 悟史	0798-40-3005 0798-40-3007	663-8156	西宮市甲子園網引町8-19
(株)山日電気	庄治 竹吉	078-904-2104 078-903-2162	651-1421	西宮市山口町上山口1-12-19
山本電工(株)	山本甲子生	0798-22-6034 0798-22-6038	662-0928	西宮市石在町11-10
ワタナベ忠電(株)	渡辺 忠行	0798-35-0660 0798-35-8925	662-0947	西宮市宮前町6-12

阪神北地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
伊丹市				
伊丹産業電気工事(株)	東 仲 淳隆	072-785-1200 072-777-2199	664-0836	伊丹市北本町2-259
奥本電気(株)	奥本 耕司	072-781-2475 072-781-0165	664-0027	伊丹市池尻3-340
庄野電気工事(株)	庄野 隆二	072-782-1375 072-770-4409	664-0012	伊丹市緑ヶ丘1-324
摂丹電気工事(株)	吉沢 静也	072-782-2433 072-770-7510	664-0846	伊丹市伊丹4-6-7
つかさ電機	政 康夫	072-770-5840 072-782-7348	664-0028	伊丹市西野6-28-1
野澤電気工事(株)	野澤 幹夫	072-775-3712 072-772-0905	664-0852	伊丹市南本町5-1-16
(株)山富電設	山村 信介	072-783-2991 072-770-6447	664-0007	伊丹市北野5-6-12
宝塚市				
(株)宝塚電業社	北川 洋司	0797-72-2286 0797-73-7708	665-0033	宝塚市伊予志3-2-28
三田市				
内田電工(株)	内田 知洋	079-563-2384 079-563-6323	669-1528	三田市駅前町19-14
(株)長谷川電工社	長谷川 実	079-562-2971 079-564-2324	669-1513	三田市三輪4-2-34
(株)みたか	宮寄 薫	079-567-1448 079-567-2008	669-1311	三田市加茂656-1



さらに安心・安全な暮らしの中に。

本 社 事 務 所 〒105-6012 東京都港区虎ノ門4-3-1(城山トラストタワー) 産業電線営業部 ☎(03)5404-6973

関西支店 中部支店 北海道支店 東北支店 中国支店 九州支店

昭和電線ケーブルシステム株式会社 www.swcc.co.jp/

東播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
明石市				
しなのや電機(株)	藤田 義明	078-936-2567 078-934-2655	674-0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業(株)	吉田庄太郎	078-923-5858 078-923-8887	673-0023	明石市西新町3-11-12
(株)橘電機	橘 勉	078-946-0525 078-947-4617	674-0065	明石市大久保町西島750-2
(有)中村電設興業	田中 敏勝	078-912-1355 078-912-1356	673-0882	明石市相生町2-11-20
(株)宮野電気商会	宮野 隆	078-925-3224 078-925-3227	673-0028	明石市硯町1-7-23
加古川市				
岡田電工(株)	岡田 亮一	079-431-0055 079-431-0069	675-0051	加古川市東神吉町升田844
協永電機(株)	長永 光記	079-424-4394 079-425-1217	675-0062	加古川市加古川町美乃利472
(株)サンデン	三好 元旦	079-425-1155 079-425-6218	675-0012	加古川市野口町野口129-94
高橋電気(株)	高橋 弘樹	079-424-6719 079-424-5943	675-0061	加古川市加古川町大野989-3
寺坂電機(株)	寺坂 孝博	079-421-3388 079-447-5388	675-0054	加古川市米田町平津671-1
(株)ほうらい電気	蓬萊 昭治	079-435-0112 079-435-5971	675-0113	加古川市平岡町中野684-6
(株)山口電機	山口 雅也	079-431-1322 079-431-1999	675-0053	加古川市米田町船頭523-1
(株)陵南	高橋 良之	079-424-8610 079-424-8611	675-0068	加古川市加古川町中津566-1
高砂市				
(株)籠谷	栗原 直樹	079-442-2407 079-442-2473	676-0005	高砂市荒井町御旅2-1-17
(株)協和電気商会	脇谷 政孝	079-442-1081 079-442-4532	676-0005	高砂市荒井町御旅2-2-6
東播電設工業(株)	覚野 成広	079-443-5111 079-443-2036	676-0005	高砂市荒井町御旅1-3-14

北播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
西脇市				
エーナガ電気工業(株)	栄永 史朗	0795-22-2539 0795-22-0160	677-0054	西脇市野村町1795-403
オカモト電気(株)	岡本 隆史	0795-22-9212 0795-22-4965	677-0055	西脇市高松町467
西部電建(株)	金井 郁智	0795-22-2451 0795-22-2453	677-0015	西脇市西脇885-120
銭屋電機(株)	前川 康二	0795-22-2131 0795-22-2133	677-0015	西脇市西脇1033
三木市				
田中電機(株)	田中 真吾	0794-82-0589 0794-82-5431	673-0402	三木市加佐231-3
加西市				
小東電気(株)	小東敬三郎	0790-42-0469 0790-42-5453	675-2312	加西市北条町北条137-18
(株)西村電気工事	西村 昌也	0790-42-3611 0790-42-2254	675-2323	加西市北条町西南377
橋爪電機(株)	橋爪 重憲	0790-49-0109 0790-49-1707	675-2102	加西市中野町1635-5
加東市				
(有)オオハタ電機	大畑 康洋	0795-45-1515 0795-45-1516	673-1401	加東市上鴨川208-29
金川電業(株)	金川 次男	0795-48-4310 0795-48-4843	679-0211	加東市上滝野2038
ヒカリ電業(株)	石井 伸洋	0795-42-0560 0795-42-5869	673-1445	加東市大門294-3
(株)福田電気商会	福田 歩	0795-48-3162 0795-48-3425	679-0213	加東市光明寺46
多可郡				
中町電業(株)	梅田 雅広	0795-32-2245 0795-32-3192	679-1113	多可郡多可町中区中村町23



株式会社 協電

<http://www.kyouden.co.jp>

神戸営業所 〒657-0852 神戸市灘区大石南町3-8-15 TEL 078-803-3202 / FAX 078-803-3186

中播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
姫路市				
イトデン(株)	伊藤 敏夫	079-292-6247 079-294-7258	670-0996	姫路市土山2-13-4
(株)北山工商	北山 茂	079-261-2245 079-261-3716	679-4201	姫路市林田町久保184-7
広陽電業(株)	森井 重成	079-274-0078 079-272-2057	671-1145	姫路市大津区平松56-4
坂元電気(株)	坂元 宣之	079-223-1841 079-223-1843	670-0935	姫路市北条口2-2
西部電気建設(株) 姫路支店	阿曾 康彦	079-224-3512 079-288-1914	670-0804	姫路市保城981-1
西部電工(株)	小山 恵生	079-239-3456 079-239-1168	671-1124	姫路市広畑区鶴町2-31
大拓電気(株)	小林 勝士	079-268-2221 079-268-2227	671-2221	姫路市青山北3-250-1
大日電機(株)	松永 浩	079-237-0014 079-236-6544	671-1141	姫路市大津区西土井289-19
中央電工(株)	中谷 勉	079-253-1991 079-252-6575	671-0218	姫路市飾東町庄61-3
(株)塚本電気設備	塚本 栄	079-253-3133 079-253-0676	671-0232	姫路市御国野町御着721-6
寺前電機(株)	久後 弘毅	079-282-3455 079-282-3453	670-0953	姫路市三条町1-78
東京電機工業(株)	諏訪 芳一	079-272-0272 079-274-0272	671-1234	姫路市網干区新在家355-2
東和電気工事(株)	三和 敬典	079-234-1020 079-234-2920	670-0974	姫路市飯田2-51-1
中島電機(株)	中島 功	079-245-2281 079-245-2087	672-8023	姫路市白浜町丙466-1
播州電業(株)	宗接 和人	079-266-3068 079-266-7093	671-2214	姫路市西夢前台3-26
姫高電機(株)	井手 政秋	079-298-7000 079-293-1220	670-0974	姫路市飯田491-12
星屋電工(株)	丸尾 宣孝	079-273-4621 079-273-4624	671-1133	姫路市大津区吉美216-2
ミナト電機工業(株)	高島 宗浩	079-235-8444 079-235-7180	672-8076	姫路市飾磨区入船町2-4
神崎郡				
福崎電業(株)	駒田 和幸	0790-22-1080 0790-22-2622	679-2205	神崎郡福崎町東田原1201-1

西播磨地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
相生市				
神榮電機設備工業(株)	神谷 栄幸	0791-22-5496 0791-22-5487	678-0031	相生市旭1-17-13
和工電気設備工事(株)	中安 良介	0791-23-0252 0791-23-3347	678-0063	相生市佐方1-175-2
たつの市				
(株)志水電気	志水 秀作	0791-75-1298 0791-75-3446	679-4324	たつの市新宮町鷺崎155

但馬地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
豊岡市				
白菱電気設備(株)	伊地智 渉	0796-23-0195 0796-24-0905	668-0013	豊岡市中陰399-12
戸田電工(株)	戸田 恒雄	0796-24-3337 0796-23-4374	668-0063	豊岡市正法寺652-3
(有)日詰電気商会	日詰 克則	0796-22-3229 0796-22-3125	668-0032	豊岡市千代田町2-21
藤井電気(株)	藤井 久雄	0796-22-5123 0796-24-2650	668-0063	豊岡市正法寺614-1
朝来市				
田辺電気(株)	田辺 秀夫	079-672-3355 079-672-5059	669-5203	朝来市和田山町寺谷724-6
藤井電機(株)	藤井 洋平	079-676-2068 079-676-3948	669-5198	朝来市山東町末歳705-1
美方郡				
(有)いまき	今木 逸平	0796-82-1626 0796-82-1627	669-6702	美方郡新温泉町浜坂2346-3
山陰道路(株)	株本 高志	0796-82-1118 0796-82-3338	669-6747	美方郡新温泉町三谷132
(有)松本電気商会	松本 洋二	0796-82-1800 0796-82-3877	669-6702	美方郡新温泉町浜坂229-1

丹波地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
篠山市				
(株)協栄電興	石田 壽和	079-552-5048 079-552-0662	669-2436	篠山市池上266
丹波市				
オーケイ電設(株)	荻野 啓一	0795-82-3750 0795-82-3691	669-3631	丹波市氷上町賀茂81
(株)酒井電気建設	酒井 信行	0795-82-3191 0795-82-3511	669-3464	丹波市氷上町石生1763-8
中佐治電工(株)	足立 和隆	0795-88-0028 0795-88-0423	669-3834	丹波市青垣町中佐治646

淡路地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
洲本市				
(株)国益電業社	向山 和義	0799-22-2401 0799-24-5285	656-0012	洲本市宇山3-4-12
(株)谷電気	谷 政智	0799-22-4697 0799-24-4615	656-0031	洲本市千草乙147
南あわじ市				
第一電工(株)	森 美耶子	0799-52-3623 0799-52-3625	656-0514	南あわじ市賀集812

大阪地区

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
大阪市				
日興電気工業(株)	大畑 秀樹	06-6362-9291 06-6362-6009	530-0045	大阪市北区天神西町3-18

賛 助 会 員 名 簿

会員名	代表者名	電 話 FAX	〒	所在地
アイホン(株) 神戸営業所	住友 石大	078-577-4891 078-577-4001	652-0802	神戸市兵庫区水木通4-1-25
アグレット(株)	伴野 権次	072-770-8060 072-780-2024	664-0845	伊丹市東有岡2-16
因幡電機産業(株) 近畿電設事業部 第2営業部 西営業所	吉村 隆一	06-6430-1783 06-6430-1787	660-0062	尼崎市浜田町3-66
(株)SDS 姫路支店	野田 良一	079-235-7555 079-234-3675	672-8071	姫路市飾磨区構4-216
カナフレックスコーポレーション(株) 神戸営業所	林 賢良	078-304-5240 078-303-6166	650-0047	神戸市中央区港島南町3-5-5
(株)協電 神戸営業所	坂本 茂章	078-803-3202 078-803-3186	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
小林電工(株)	小林 義昭	079-293-1230 079-292-8381	670-0056	姫路市東今宿3-10-17
(株)三和電気商会	宮崎 良平	0795-42-2059 0795-42-2057	673-1424	加東市中古瀬35-1
ダイキンHVACソリューション 近畿(株) 神戸オフィス	青山 隆信	078-262-8611 078-262-8620	651-0083	神戸市中央区浜辺通2-1-17 三宮国際ビル別館2F
(株)たけでん 神戸支店	吉岡 輝昌	078-291-4077 078-291-4001	651-0087	神戸市中央区御幸通4-2-20
TOA(株) 神戸営業所	西岡 毅	078-303-5625 078-303-5626	650-0046	神戸市中央区港島中町7-2-1 本社ビル3F
東芝電材マーケティング(株) 西日本支社	山崎 正見	078-252-1233 078-252-1259	651-0086	神戸市中央区磯上通4-1-6 シオノギビル6F
東芝ライテック(株) 西日本支店	砂川 啓介	06-6130-2333 06-6130-1160	530-0017	大阪市北区角田町8-1 梅田阪急ビルオフィスタワー
日製電機(株)	桂井 善章	079-294-2221 079-293-2979	670-0995	姫路市土山東の町14-10
日本電機産業(株)	出水 康祐	06-6346-5331 06-6341-5334	530-0003	大阪市北区堂島1-3-18
日本電設資材(株) 神戸支店	岡田 佳三	078-882-8701 078-882-8700	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
パナソニック(株) エコソリューションズ社 神戸電材営業所、姫路電材営業所	前田 哲	078-333-1006 078-333-1030	650-0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F
福西電機(株) 市販電材事業部	振木 一久	06-6881-2960 06-6881-2940	530-8484	大阪市北区与力町7-5
(株)ベストインシュアランス	橘 英嗣	078-332-7171 078-332-6887	650-0033	神戸市中央区江戸町94-2 ファーストプレイスユニオンビル4F
三菱電機住環境システムズ(株) 関西支社 姫路支店	芳田 茂樹	079-221-8860 079-221-8861	670-0965	姫路市東延末3-50

編 集 後 記

昭和57年1月1日に創刊した協会会報は、今号で35号を迎えることになりました。創刊号の一面は、「一般電気利用者に対する啓蒙活動」の見出しで大手電機メーカー工場見学時の参加者写真が配され、創刊に当たって賜った兵庫県知事からのお祝いの言葉で飾られています。

以来、会員をはじめ関係各位のご支援、ご協力をいただき、毎年1月1日付けで発行を続けてきました。会報には、その前年の1年を通じた協会活動を網羅的に掲載しています。時を経て、その時々々の協会活動を、社会状況を汲み取っていただく手がかりにでもしていただければという思い、そして電気の安全・安心な利用を社会に提供する電気設備の専門家集団である我々の業界を、一層

世にアピールしていきたいという思いも込めています。

さて、今号の表紙写真は、再生可能エネルギーの普及拡大が急がれる中、その貢献等を目的に兵庫県企業庁が淡路市で整備されたメガソーラーを選定しました。この施設整備でもそうであったように、今後とも会員の高い技術力でこのようなプロジェクトに参画していきたいと念じています。

最後になりましたが、会報の発行に当たり、ご多忙の中ご寄稿賜りました官公庁の皆様、ご協力・ご協賛をいただいた賛助会員、企業の皆様をはじめ関係各位には心から御礼申し上げますとともに、新しい年のますますのご発展、ご多幸を祈念いたしております。

総務委員会

委員長	合	田	吉	伸
副委員長	田	中	良	彦
副委員長	宗	接	博	史
委 員	末	岡	靖	彦
委 員	塚	本		栄
委 員	立	山	欽	司
委 員	難	波	祐	一郎
委 員	東	仲	淳	隆

環境への取り組みは、ものづくりの一部です。

サッポロビールは環境への取り組みは、おいしさを追求するものづくりの過程で生まれてきました。その中には、素材やつくり方にこだわって、提供の仕方にもこだわっているからこそできたオンリーワンの取り組みがあります。100年後も、この地球でおいしい乾杯をお届けできるように、サッポログループ全体で環境活動を推進しています。

オンリーワンを積み重ね、No.1へ。

乾杯をもっとおいしく。
SAPPORO

畑で
オンリーワン
※1

生産者と共に 環境保全型農業へ

100%協働契約栽培

サッポロビールには、フィールドマンと呼ばれる原料の専門家がいます。すべての産地に出向き原料の安全・安心と高品質を追求しながら、生態系への配慮・温室効果ガスの抑制などの環境課題に取り組んでいます。



研究所で
オンリーワン
※2

発酵技術から 水素エネルギーへ

最先端バイオ技術

ビールづくりの発酵技術の応用から、温室効果ガスを削減し、廃棄物の発生も抑制できる水素エネルギー生成の技術を開発しました。世界でもっとも実用化に近いと言われている最先端バイオ技術です。



お店で
オンリーワン
※3

樽生ビールの 品質を守り廃棄物削減へ

生ビール品質管理システム

独自開発したサッポロセパレシステムは、ビール回路部を交換・洗浄して新品同様に戻すことができます。おいしさを維持しながら、ビールサーバーの廃棄台数を削減して資源を有効活用しています。



乾杯をもっとおいしく、サッポロビール。

※1: 国内大手ビール会社で唯一、麦芽とホップが100%「協働契約栽培」 ※2: インドネシアで日本初の商業規模バイオエタノール製造プラント竣工等の実績 ※3: ビール業界で唯一、次世代ビールサーバー「セパレ」を採用



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。  www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社



pokka Sapporo

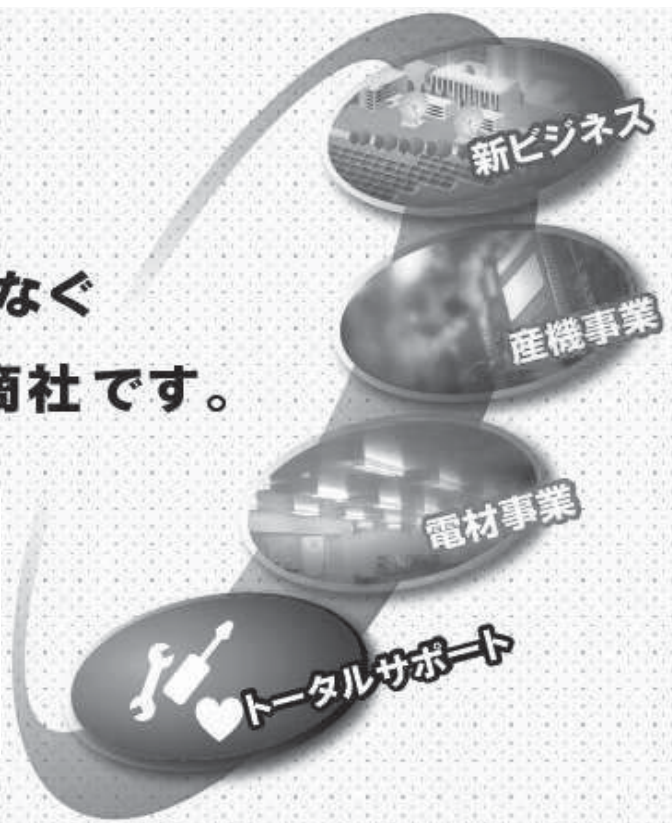
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>



企業と企業、 技術と技術をつなぐ 総合エレクトロニクス商社です。

人と人、技術と技術、企業と企業が
結びあうと、
素晴らしい明日が生まれる。
そんな明日をしっかりと
時代に根付かせることが、
私たちの使命だと考えています。



技術力

～メーカー1社では完結
できない事を可能にする



人材

～SEとの密な連携で
受注を促進



施工力

～腕が良いは当たり前
対応も良いが本当の施工力



ネットワーク

～人と人のネットワークから
誕生したコラボ商材



営業力

～企業を営業することで
広がっていく商談



信頼

～自分がされて嫌なことは
決してしない



情報力

～確かな情報が
お客様と仕入先をつなぐ



サポート力

～営業の先にいるユーザーを
見据えたサポートが身上

詳しくは、HPをご覧ください。

<http://www.fukunishi.com>

福西電機株式会社

市販電材事業部

〒652-0833 神戸市兵庫区島上町1-4-18
TEL 078-682-7411 FAX 078-682-7419

平成28年 1 月 1 日

第 35 号

一般
社団法人 **兵庫県電業協会**

神戸市中央区琴緒町5-5-13

協和ビル 4 階

電 話 (078) 222-0365

F A X (078) 222-0389

URL : <http://www.hyogodengyo.jp>

E-mail : office@hyogodengyo.jp

発行責任者 合田 吉伸

